

路線別の利用状況

1. データの概要	1
(1) 利用データ	1
(2) 調査の目的	1
(3) 調査対象路線	1
2. 路線別データ整理（せとうち周桑バス株）	3
(1) 三芳線	3
(2) 関屋線	5
(3) 楠窪線	7
(4) 明河線	9
(5) 壬生川線	11
(6) 湯谷口線	13
3. 路線別データ（瀬戸内運輸株）	15
(1) 今治～小松	15
(2) 周桑～マイントピア	17
(3) 住友病院前～済生会西条病院前（中萩）	19
(4) 今治～新居浜	21
(5) 今治～新居浜（今治営業所～桜井～周桑営業所）	23
(6) 西之川線	25
(7) 加茂線	27
(8) 禎瑞線	29
4. まとめ	31

1. データの概要

(1)利用データ

- ・市内を走るすべての路線の平日 3 日間における利用者の年齢・性別・利用目的・乗降停留所データ
- ・平成 25 年 9～12 月にかけて、1 路線あたり 3 日ずつ調査を行っているため、季節による利用者行動の変化に留意する必要がある。

(2)調査の目的

- ・路線ごとの使われ方を確認し、路線の課題を明らかにする。
- ・午前と午後、通学利用の有無、観光利用の有無、往路と復路の利用状況の違い等を確認することで、路線の改善策につなげる。

(3)調査対象路線

せとうち周桑バス 6 路線

瀬戸内運輸 8 路線

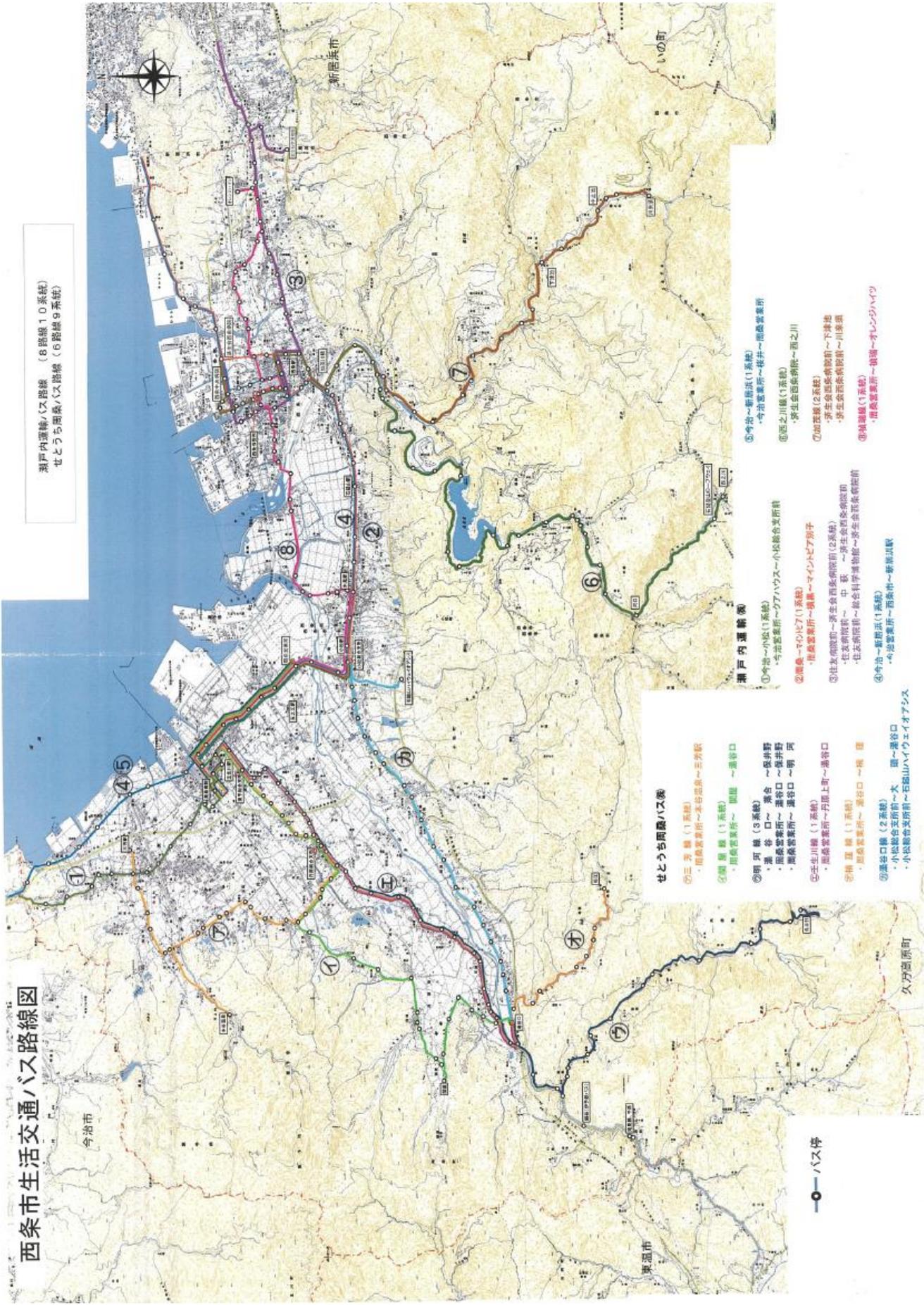
※次ページの通り

(参考)

- ・収支率と年間利用者数は、H24.12.1～H25.9.30 の実績に基づいて算出

西条市生活交通バス路線図

瀬戸内運輸バス路線 (8路線 10系統)
せとうち間乗バス路線 (6路線 9系統)



せとうち間乗バス線

- ①三子線 (1系統)
・間乗営業所～本谷田線～三子駅
- ②朝日線 (1系統)
・間乗営業所～朝日～湯谷口
- ③明河線 (3系統)
・湯谷口～萬合～保井野
・間乗営業所～湯谷口～保井野
・間乗営業所～湯谷口～明河
- ④生土川線 (1系統)
・間乗営業所～丹原上町～湯谷口
- ⑤朝日線 (1系統)
・間乗営業所～湯谷口～朝日
- ⑥湯谷口線 (2系統)
・小松総合支所前～大環～湯谷口
・小松総合支所前～石山ハイウェイオアシス

瀬戸内運輸線

- ⑦今治～新居浜 (1系統)
・今治営業所～新井～間乗営業所
- ⑧西之川線 (1系統)
・済生会西条病院前～西之川
- ⑨加茂線 (2系統)
・済生会西条病院前～下津池
・済生会西条病院前～川原田
- ⑩朝日線 (1系統)
・間乗営業所～朝日～オレンジハイツ

○バス停

2. 路線別データ整理(せとうち周桑バス株)

(1)三芳線

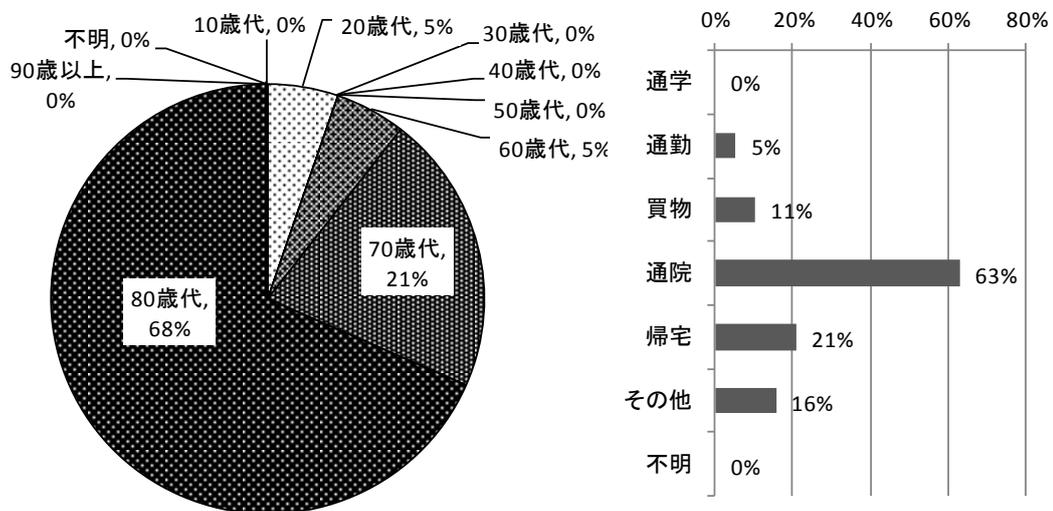
①路線の概要

便数：上り2便、下り2便、キロ程22.6km

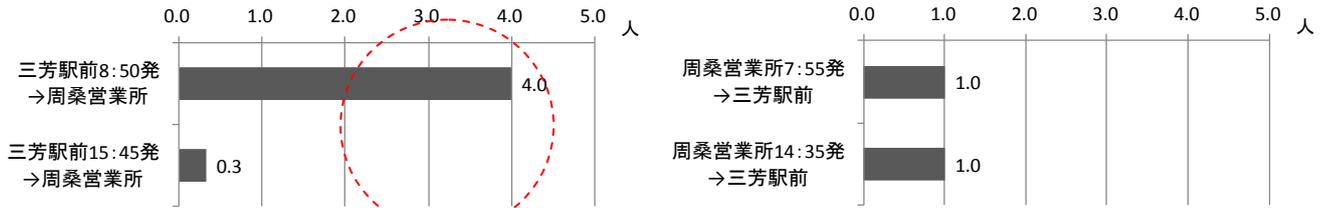


②調査結果の概要

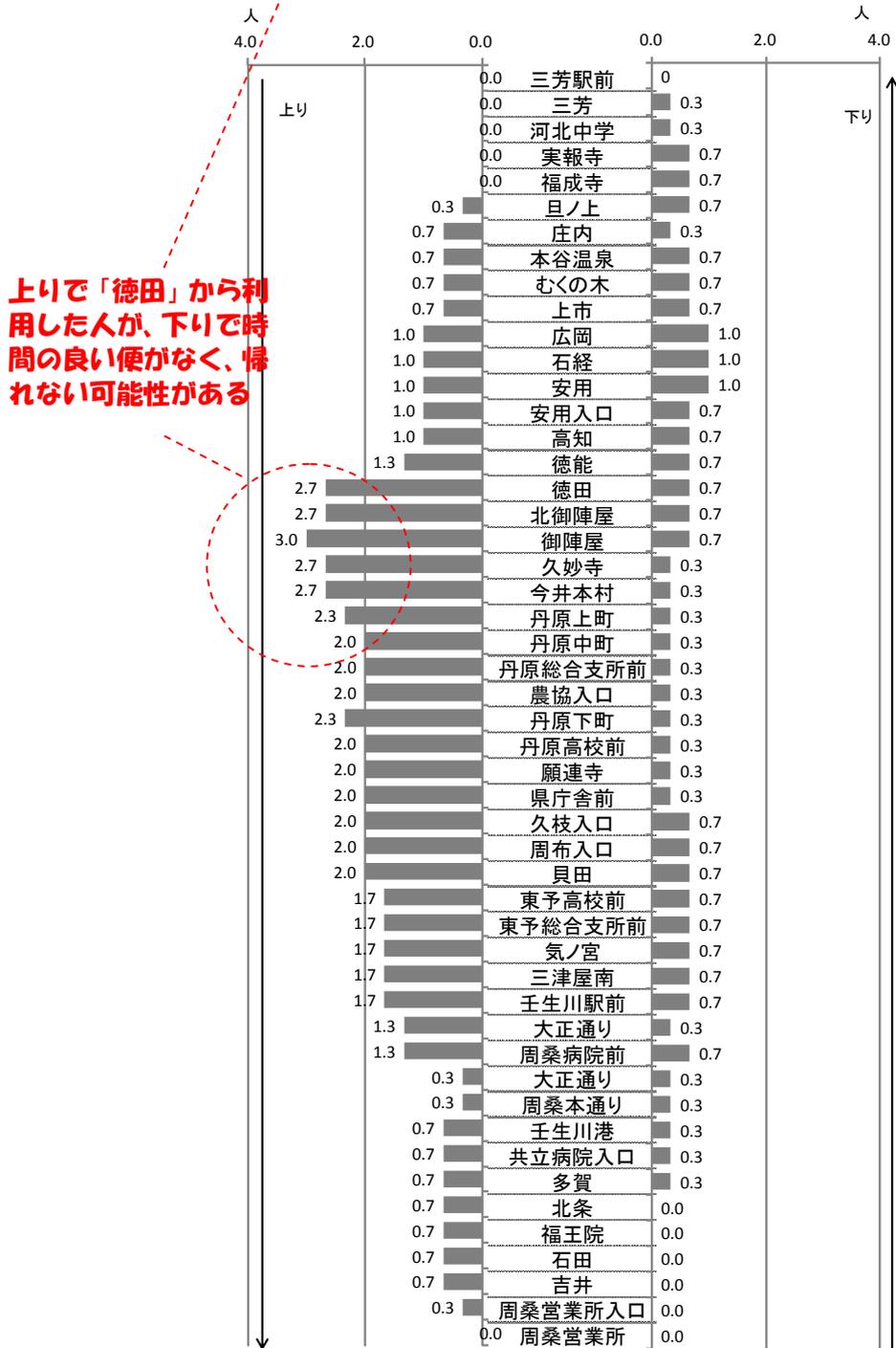
調査日	平成25年9月24日(火)～26日(木)	
延べ利用者数	上り13人(4.3人/日)	下り6人(2.0人/日)
1便当たり利用者数	上り2.2人/便	下り1.0人/便



図表 便別乗降者数（1日当たり平均）



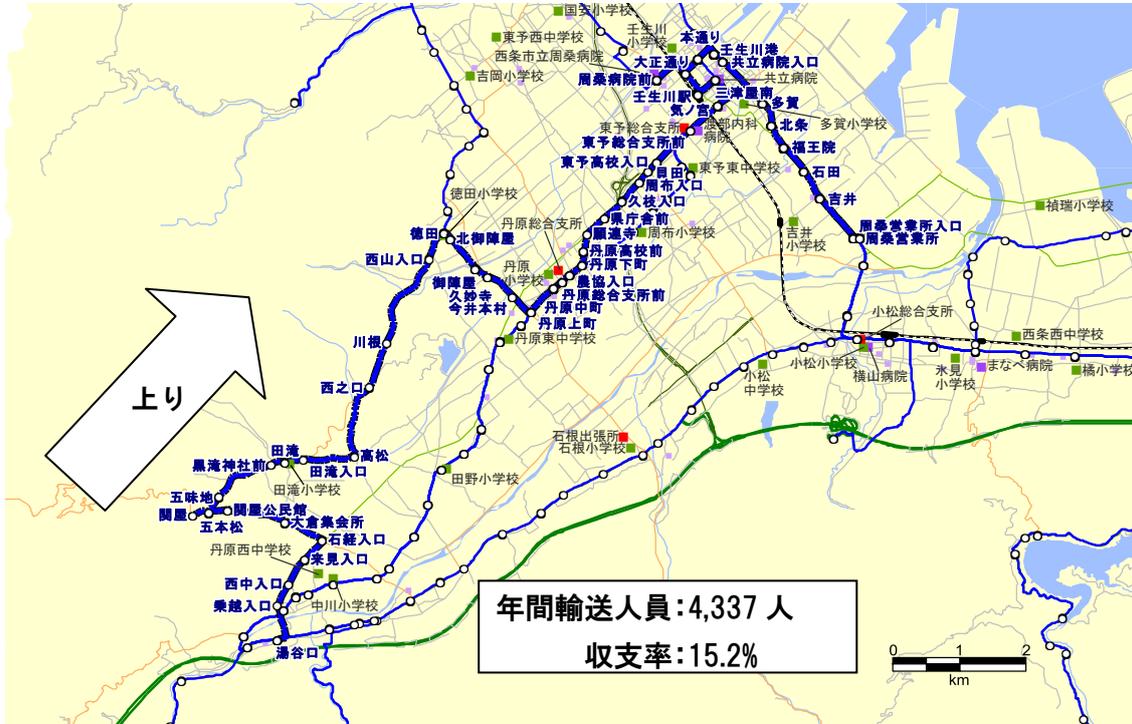
図表 停留所別乗降者数（1日当たり平均）



(2) 関屋線

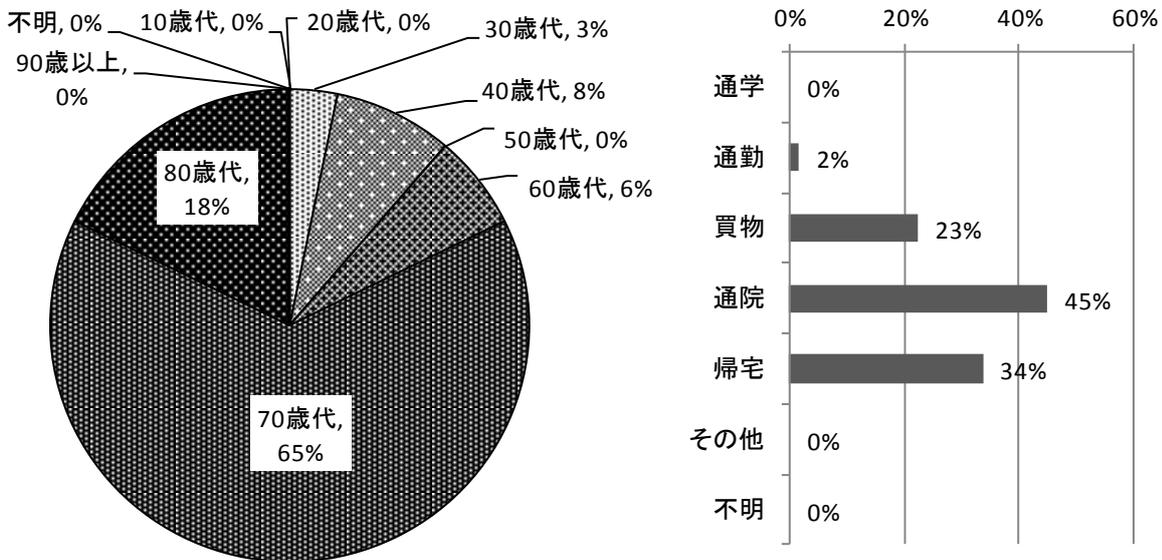
① 路線の概要

便数：上り 4 便、下り 4 便、キロ程 21.1km

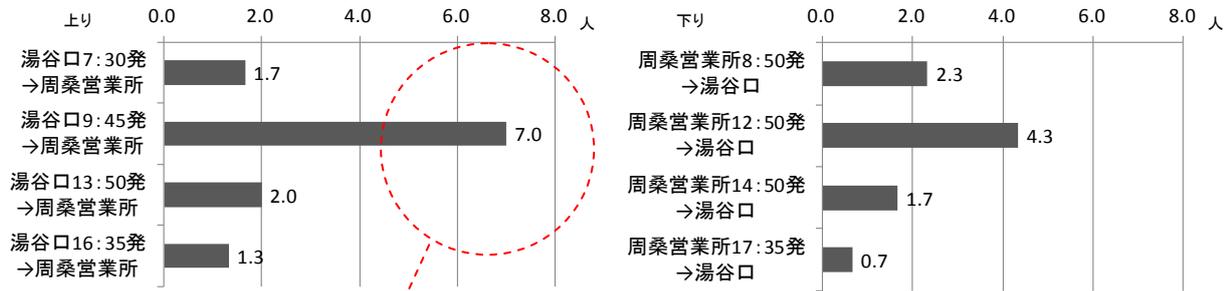


② 調査結果の概要

調査日	平成 25 年 10 月 1 日（火）～3 日（木）	
延べ利用者数	上り 36 人（12.0 人/日）	下り 27 人（9.0 人/日）
1 便当たり利用者数	上り 3.0 人/便	下り 2.3 人/便

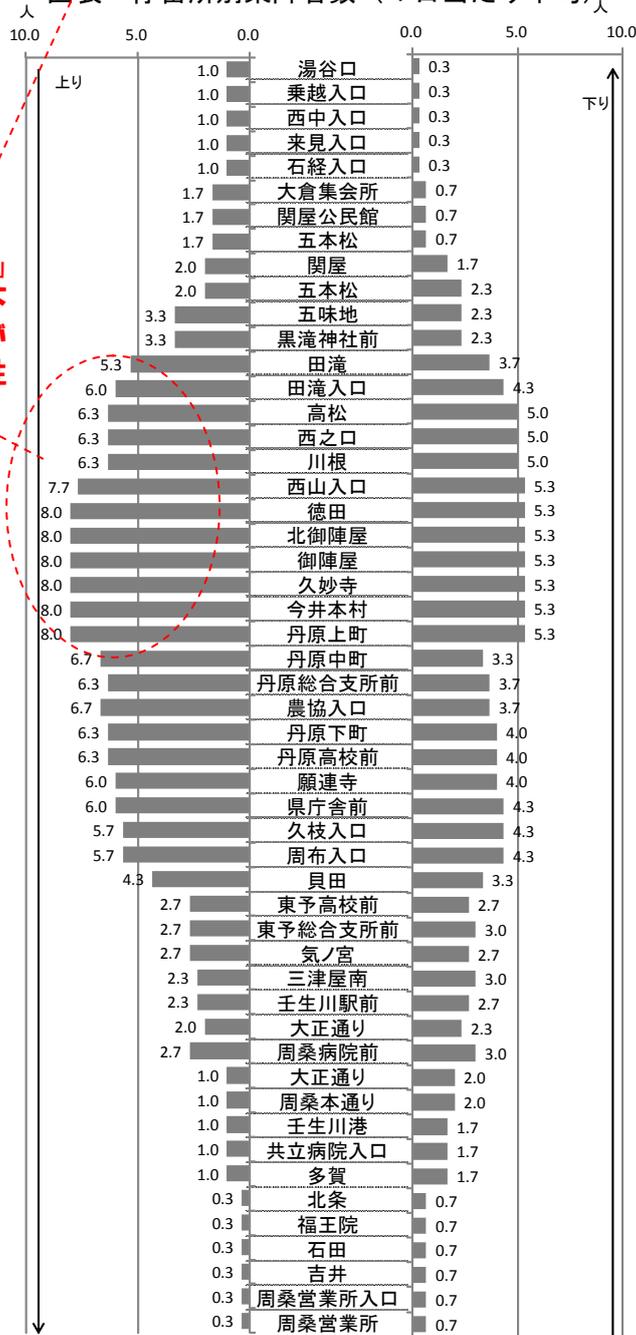


図表 便別乗降者数（1日当たり平均）



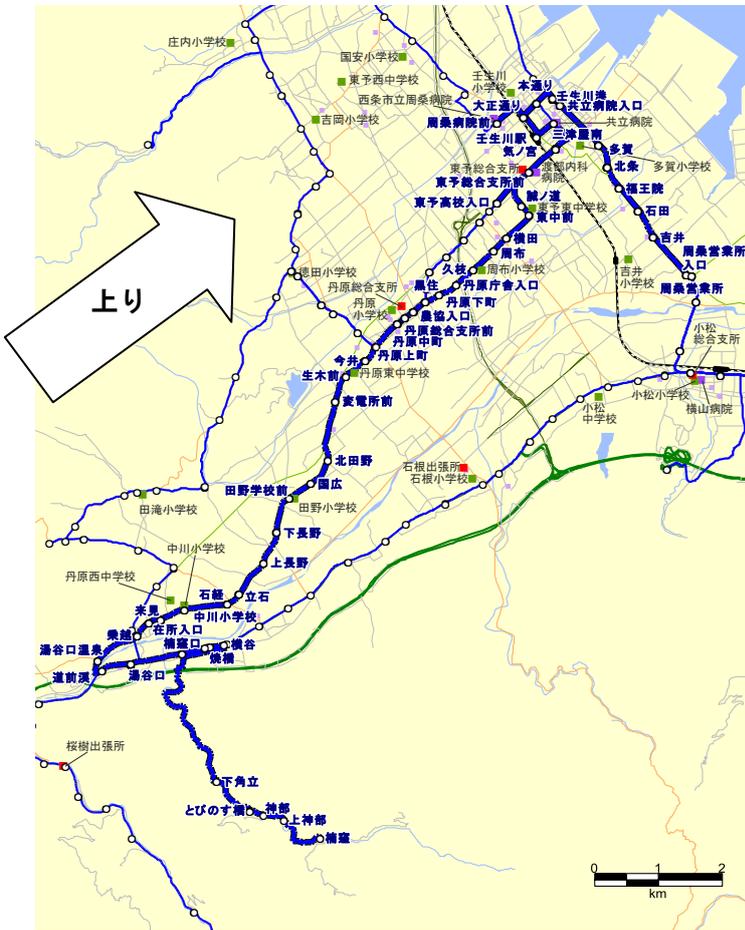
図表 停留所別乗降者数（1日当たり平均）

上りで「田滝」「徳田」から利用した人が、下りで時間の良い便がなく、帰れない可能性がある



(3) 楠窪線

① 路線の概要

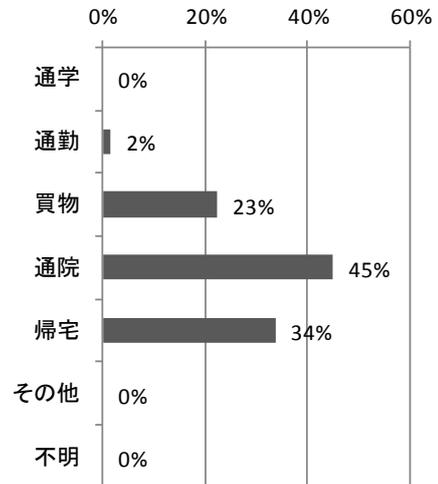
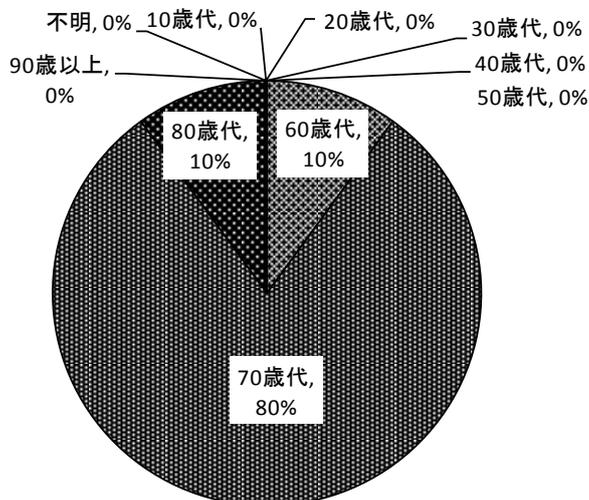


便数：上り 2 便、下り 2 便
キロ程 23.5km

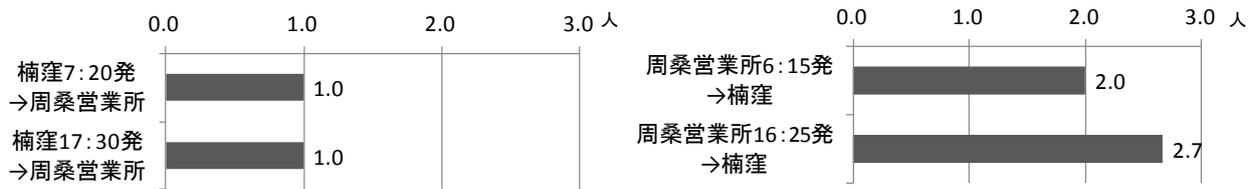
年間輸送人員：7,305 人
収支率：34.8%

② 調査結果の概要

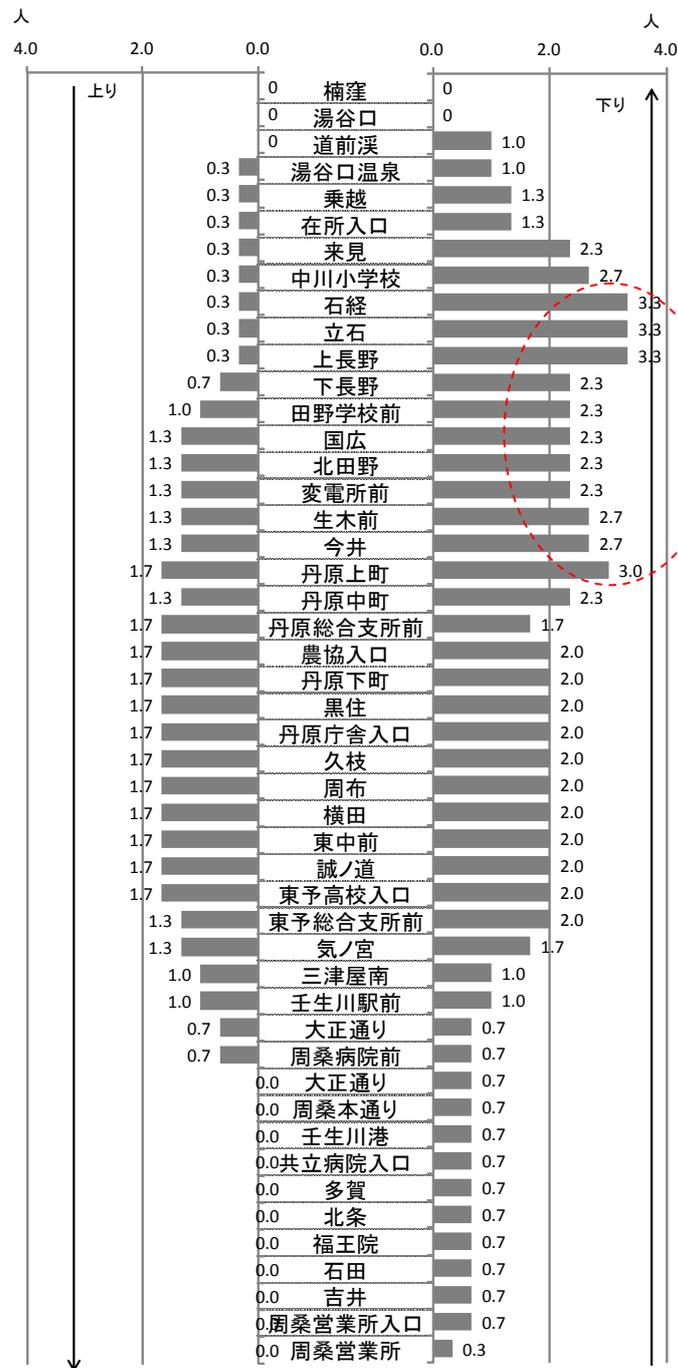
調査日	平成 25 年 10 月 8 日 (火) ~ 10 日 (木)	
延べ利用者数	上り 6 人 (2.0 人/日)	下り 14 人 (4.7 人/日)
1便当たり利用者数	上り 1.0 人/便	下り 2.4 人/便



図表 便別乗降者数（1日当たり平均）



図表 停留所別乗降者数（1日当たり平均）

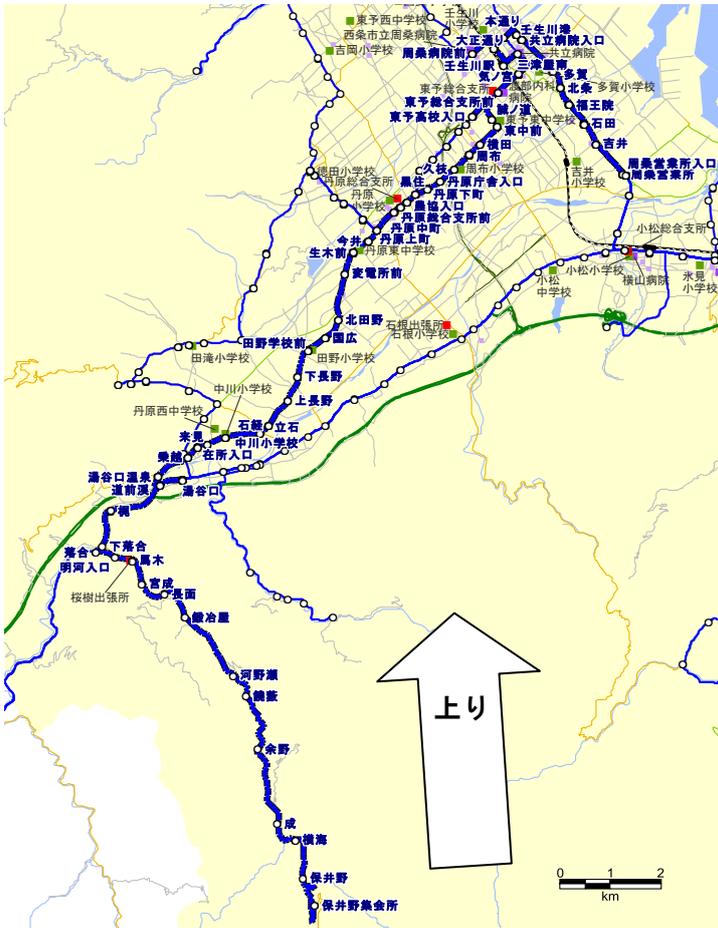


下りで「丹原上町」や「上長野」から利用する人が多い

上りは明河線を利用している可能性がある。

(4)明河線

①路線の概要



便数：上り5便、下り4便

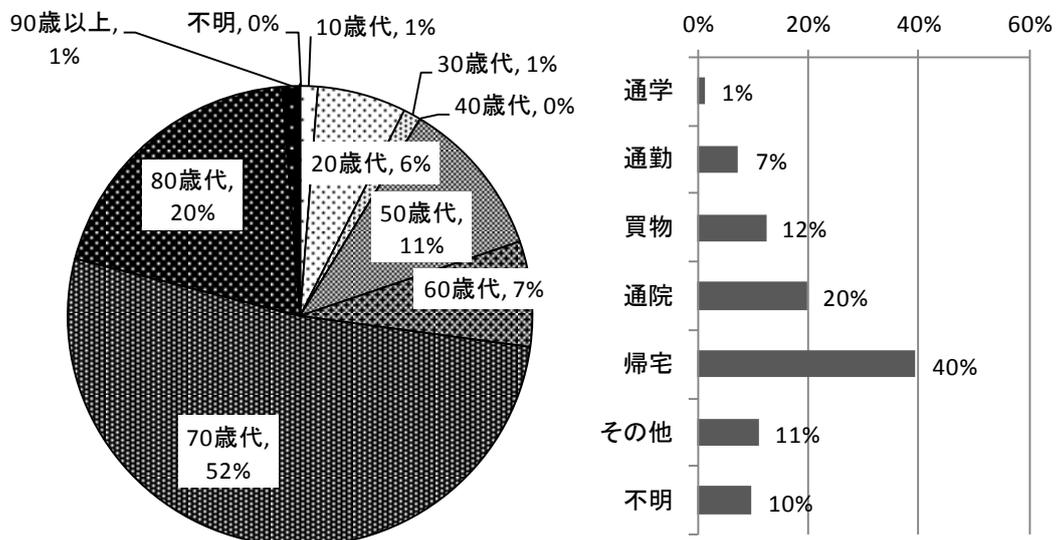
キロ程 31km

年間輸送人員：7,048人
収支率：14.5%

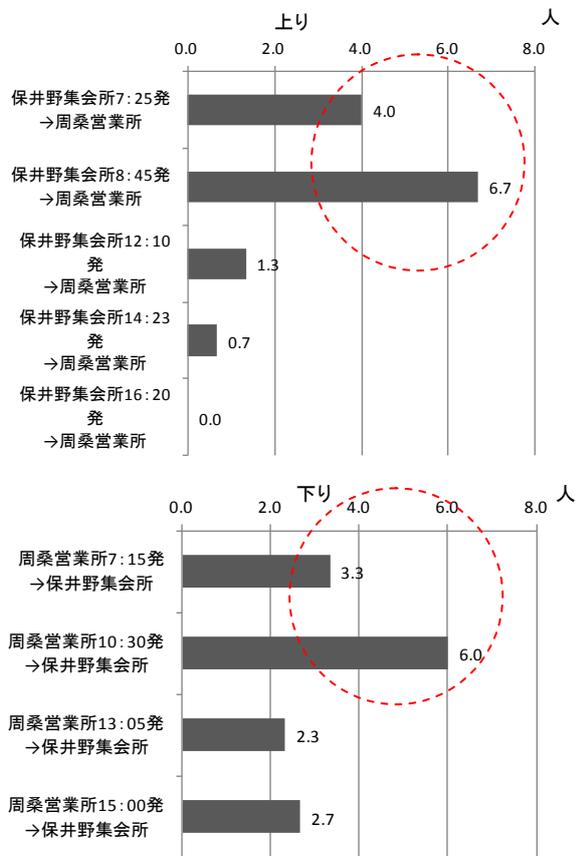
②調査結果の概要

調査日	平成 25 年 10 月 22 日 (火) ~24 日 (木)	
延べ利用者数	上り 38 人 (12.7 人/日)	下り 43 人 (14.3 人/日)
1便当たり利用者数	上り 2.5 人/便	下り 3.6 人/便

図表 利用者の属性 (年齢、目的)

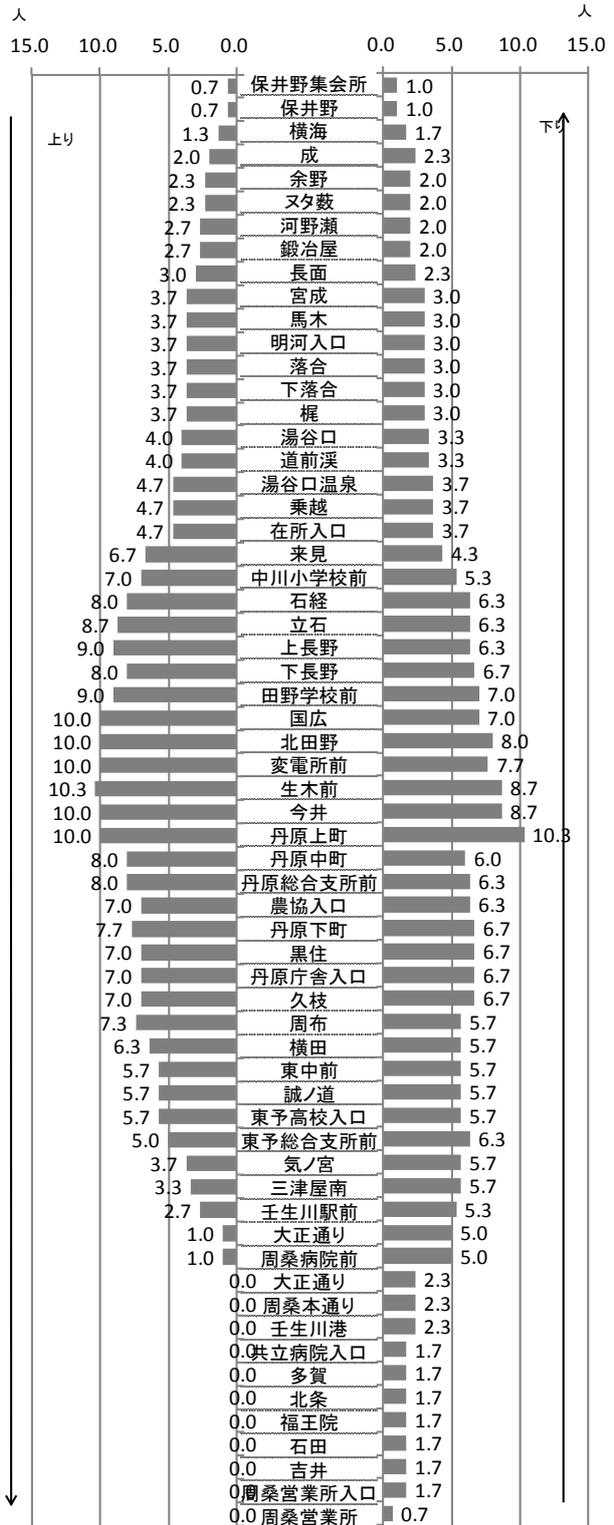


図表 便別乗降者数（1日当たり平均）



午前中に往復する利用が中心で、午後の利用が少ない

図表 停留所別乗降者数（1日当たり平均）



(5)壬生川線

①路線の概要

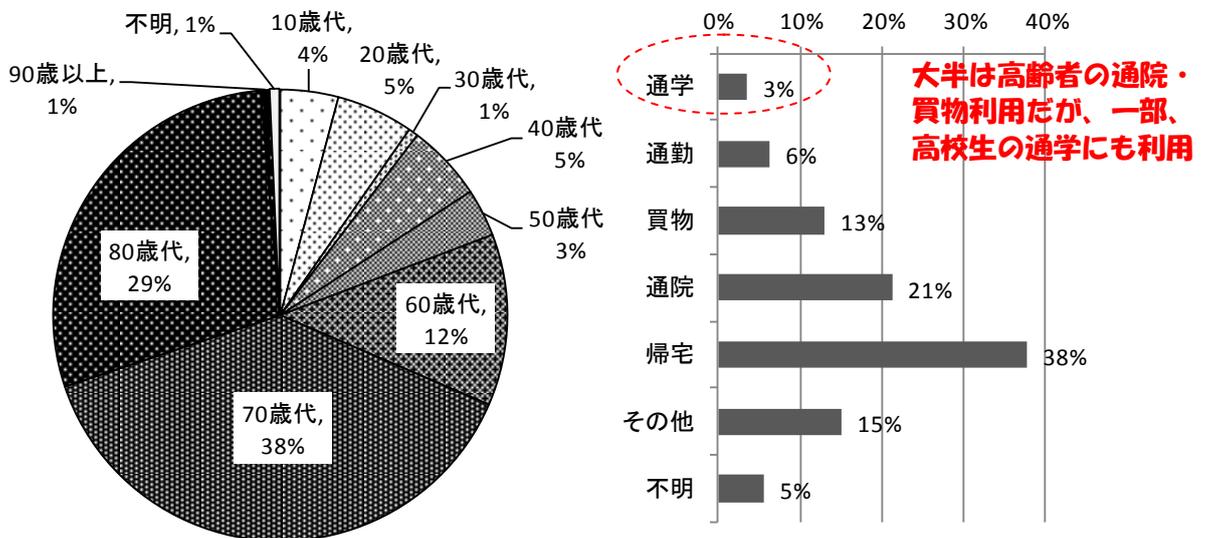
便数：上り 8 便、下り 8 便



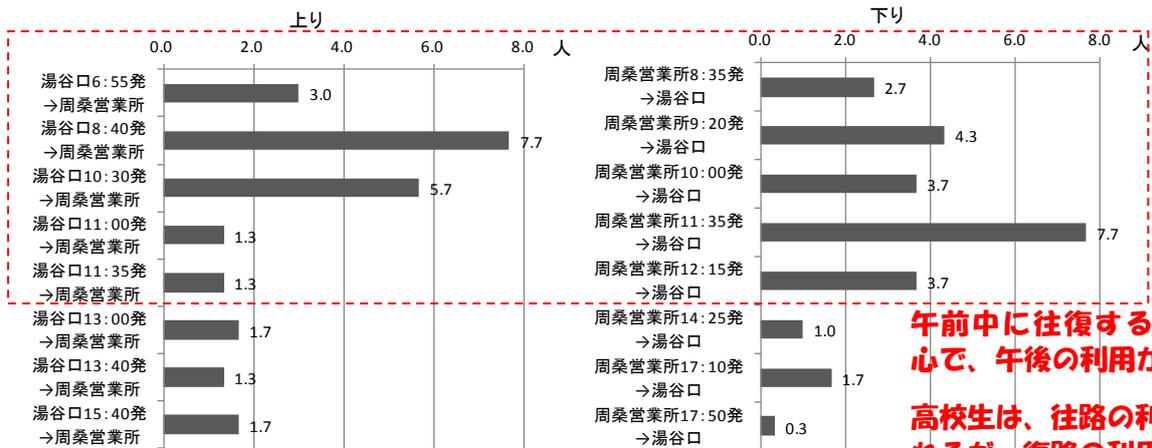
②調査結果の概要

調査日	平成 25 年 10 月 29 日 (火) ~ 31 日 (木)	
延べ利用者数	上り 71 人 (23.7 人/日)	下り 75 人 (25 人/日)
1便当たり利用者数	上り 3.0 人/便	下り 3.1 人/便

図表 利用者の属性 (年齢、目的)



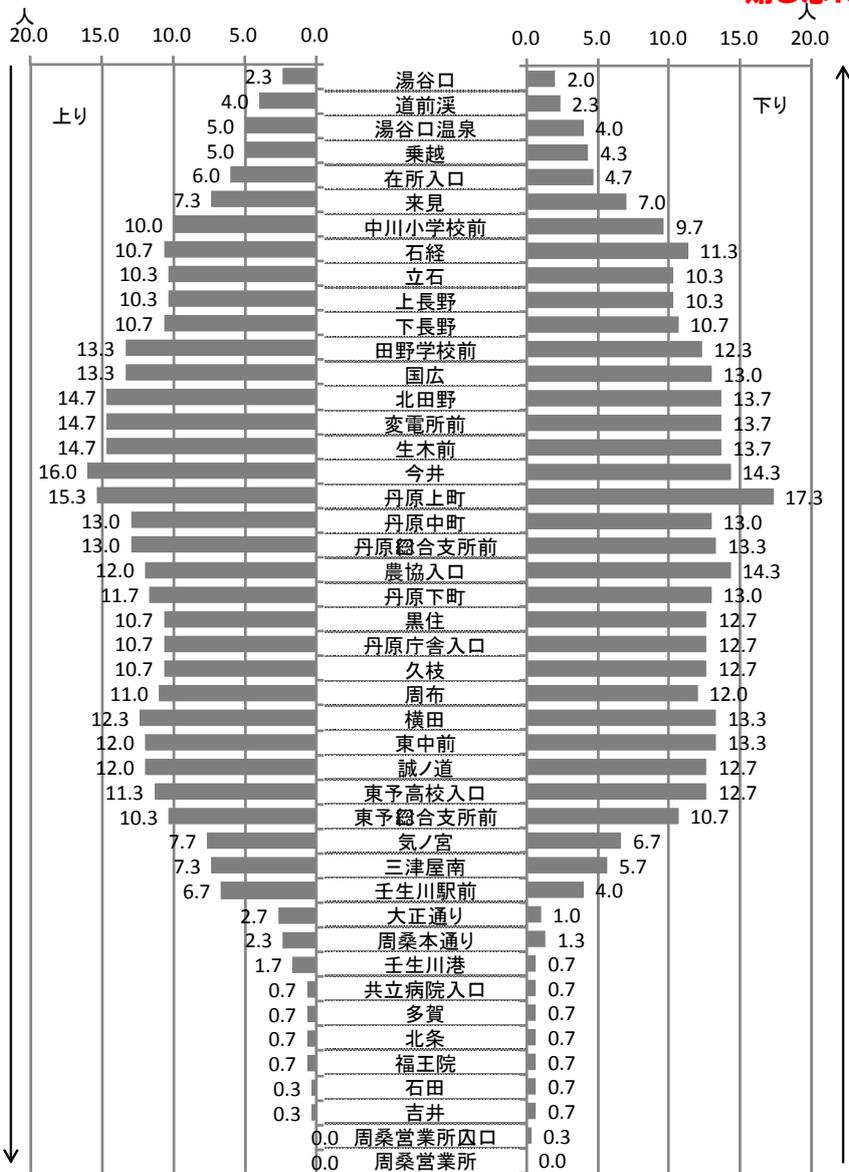
図表 便別乗降者数（1日当たり平均）



午前中に往復する利用が中心で、午後の利用が少ない

高校生は、往路の利用はみられるが、復路の利用はみられない（部活の終了時間が不定期と思われる）

図表 停留所別乗降者数（1日当たり平均）



(6)湯谷口線

①路線の概要

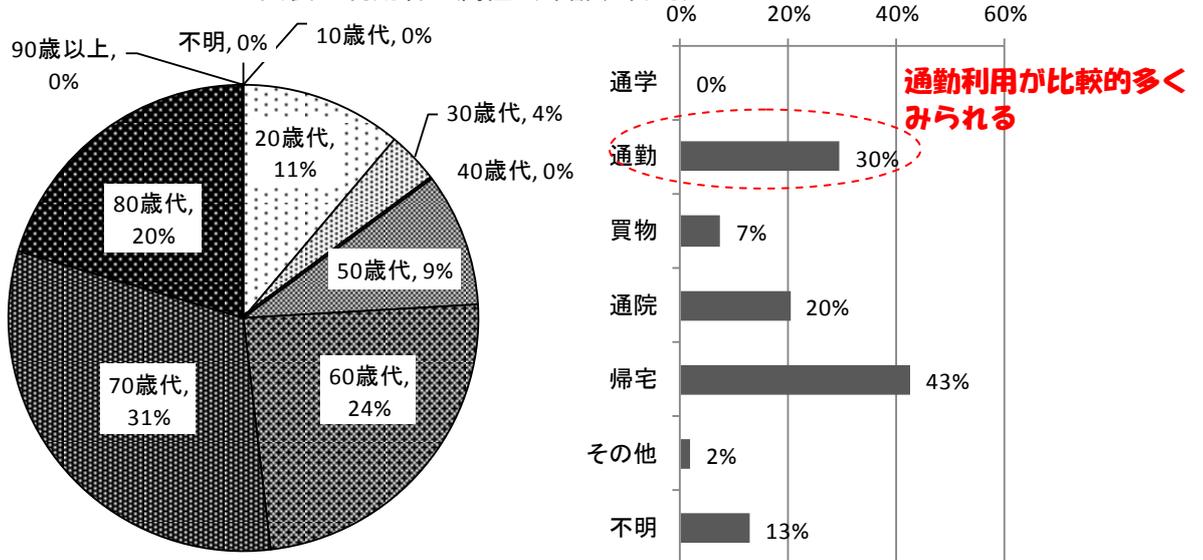
便数：上り6便、下り7便



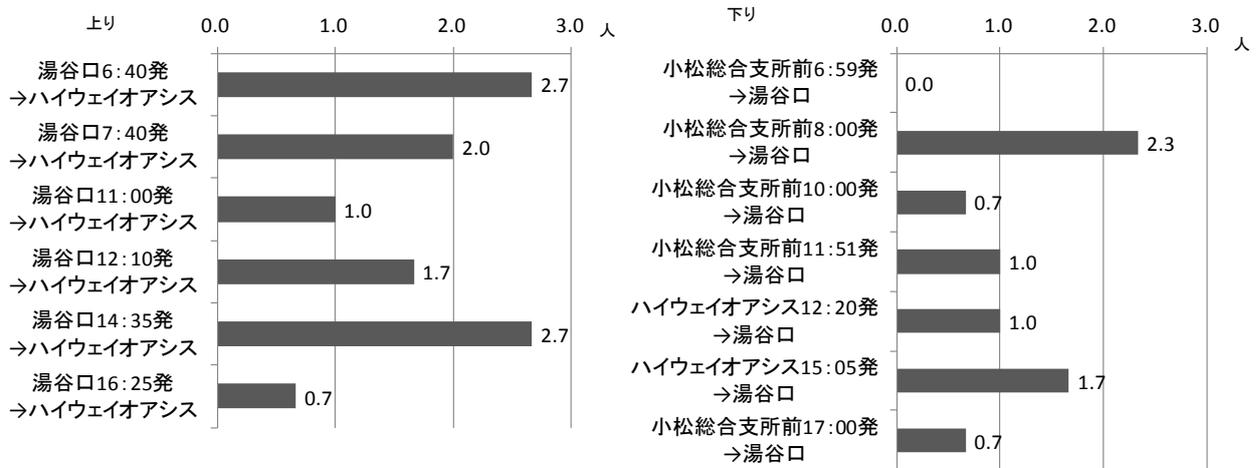
②調査結果の概要

調査日	平成25年12月3日(火)～5日(木)	
延べ利用者数	上り32人(10.7人/日)	下り22人(7.3人/日)
1便当たり利用者数	上り1.8人/便	下り1.0人/便

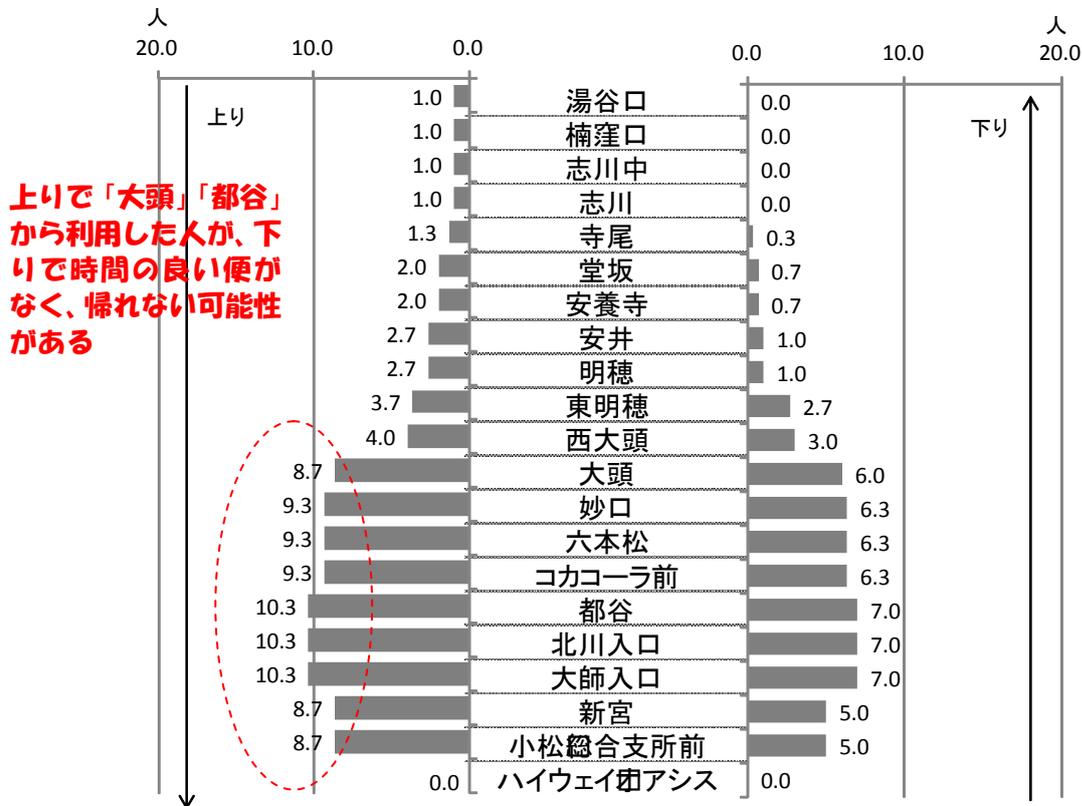
図表 利用者の属性(年齢、目的)



図表 便別乗降者数（1日当たり平均）



図表 停留所別乗降者数（1日当たり平均）



3. 路線別データ(瀬戸内運輸株)

(1)今治～小松

①路線の概要

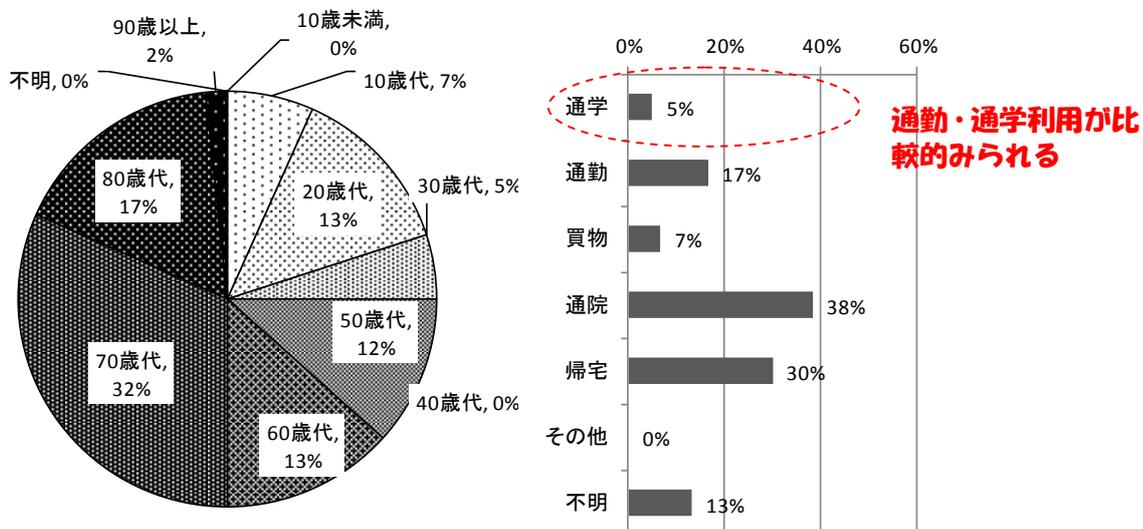
便数：上り 8 便、下り 8 便、キロ程 31.4km



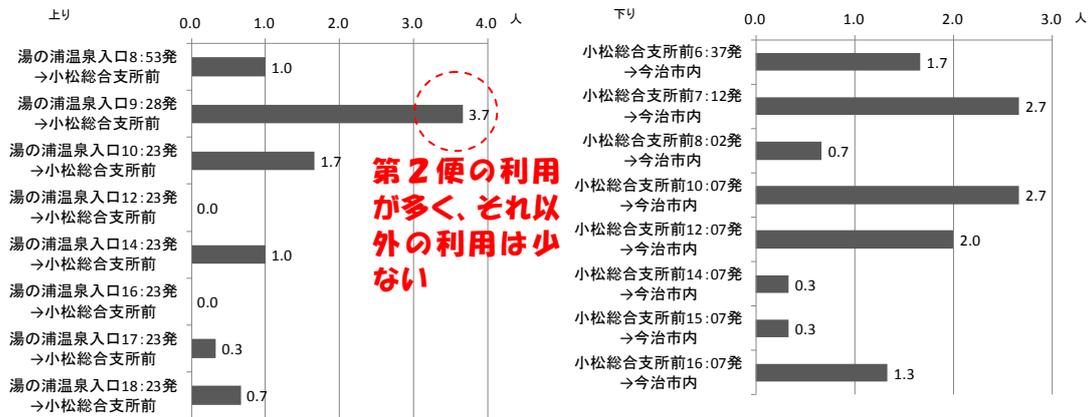
②調査結果の概要

調査日	平成 25 年 11 月 5 日 (火) ～7 日 (木)	
延べ利用者数	上り 25 人 (8.3 人/日)	下り 35 人 (11.7 人/日)
1便当たり利用者数	上り 1.0 人/便	下り 1.5 人/便

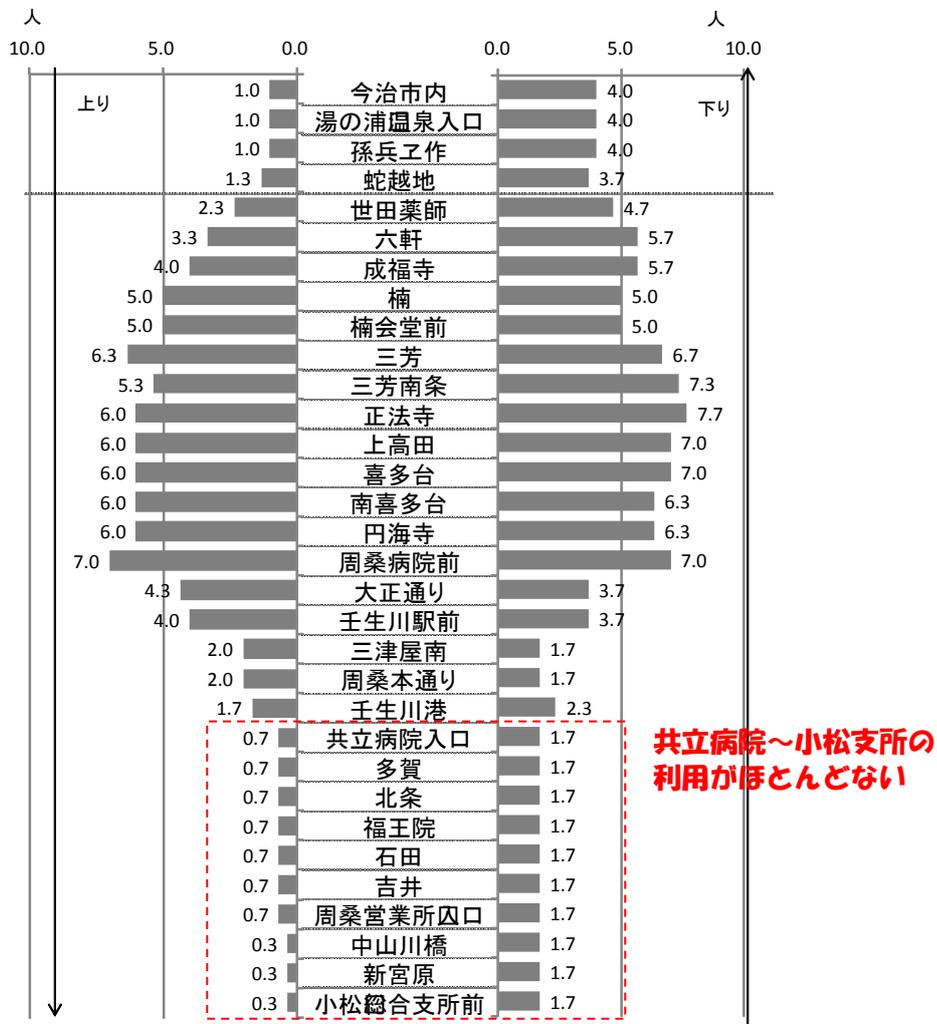
図表 利用者の属性 (年齢、目的)



図表 便別乗降者数（1日当たり平均）



図表 停留所別乗降者数（1日当たり平均）



(2)周桑～マイントピア

①路線の概要

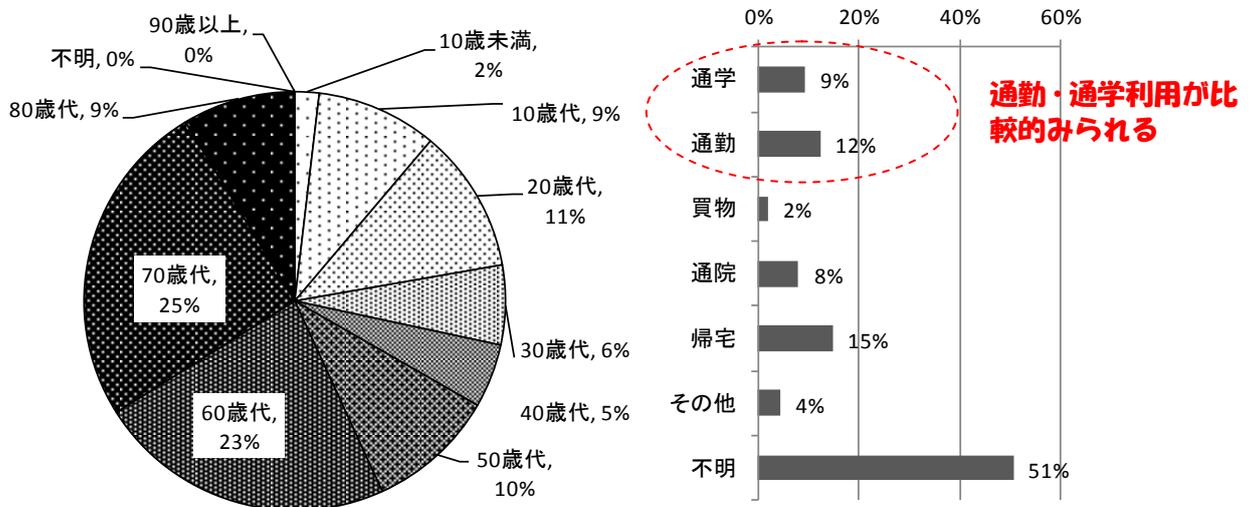
便数：上り 5 便、下り 8 便、キロ程 34.8km



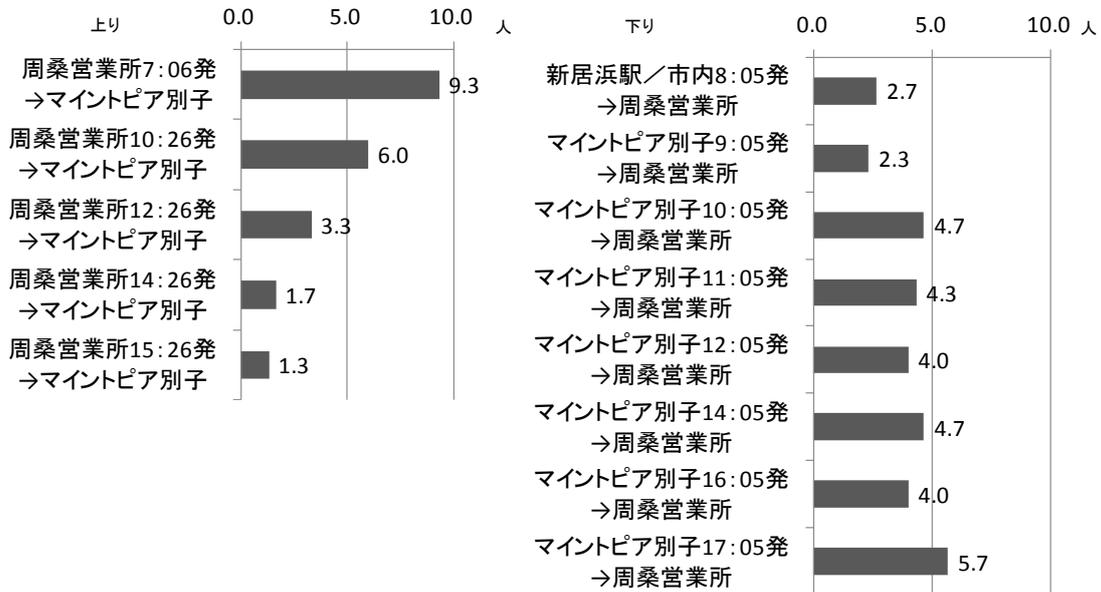
②調査結果の概要

調査日	平成 25 年 11 月 19 日 (火) ~21 日 (木)	
延べ利用者数	上り 89 人 (29.7 人/日)	下り 97 人 (32.3 人/日)
1便当たり利用者数	上り 5.9 人/便	下り 4.0 人/便

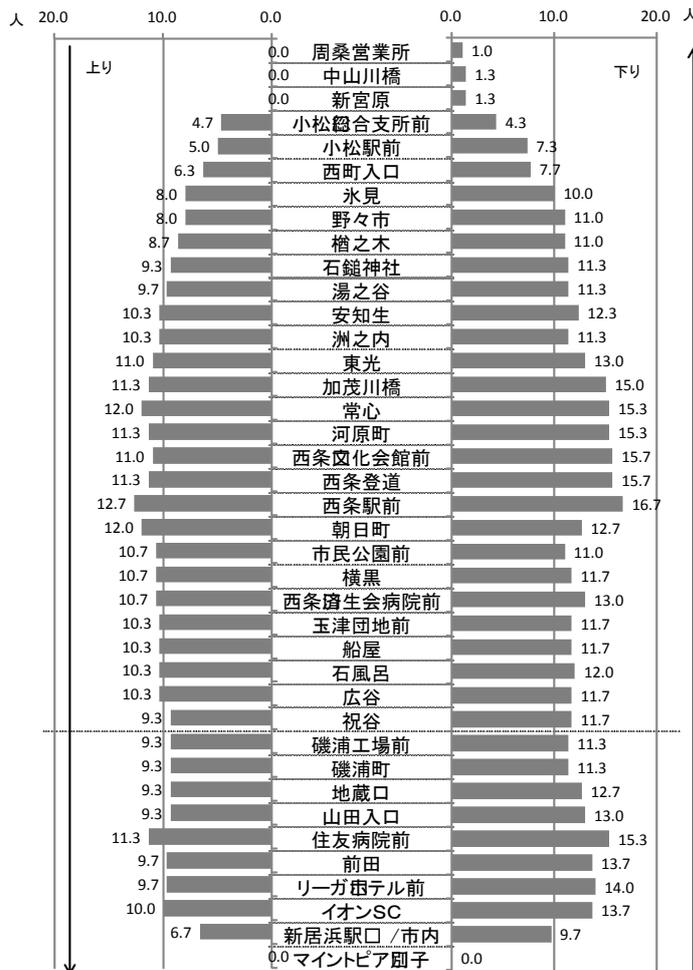
図表 利用者の属性 (年齢、目的)



図表 便別乗降者数（1日当たり平均）



図表 停留所別乗降者数（1日当たり平均）



(3)住友病院前～済生会西条病院前(中萩)

①路線の概要

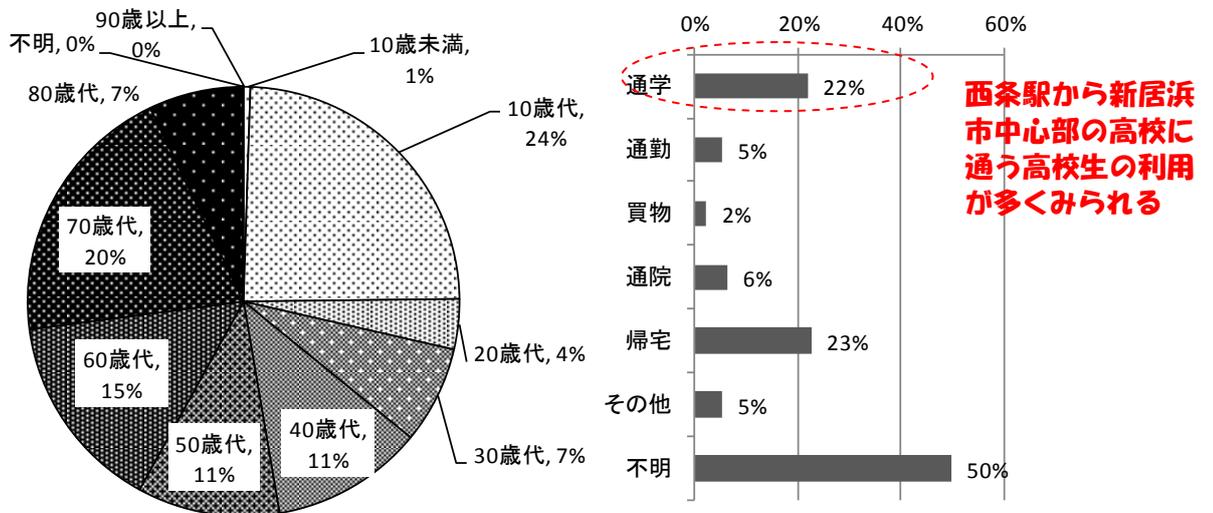
便数：上り 17 便、下り 16 便、キロ程 27.1km



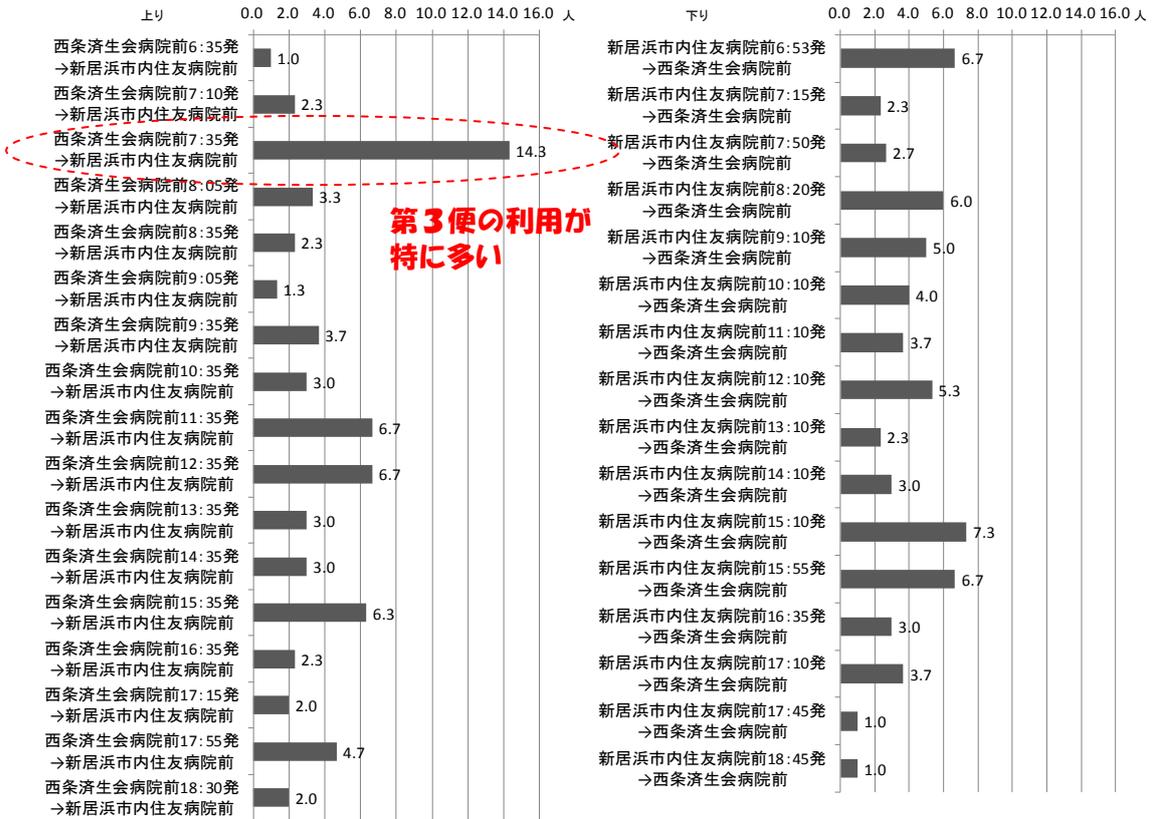
②調査結果の概要

調査日	平成 25 年 11 月 26 日 (火) ～28 日 (木)	
延べ利用者数	上り 204 人 (68.0 人/日)	下り 191 人 (63.7 人/日)
1便当たり利用者数	上り 4.0 人/便	下り 4.0 人/便

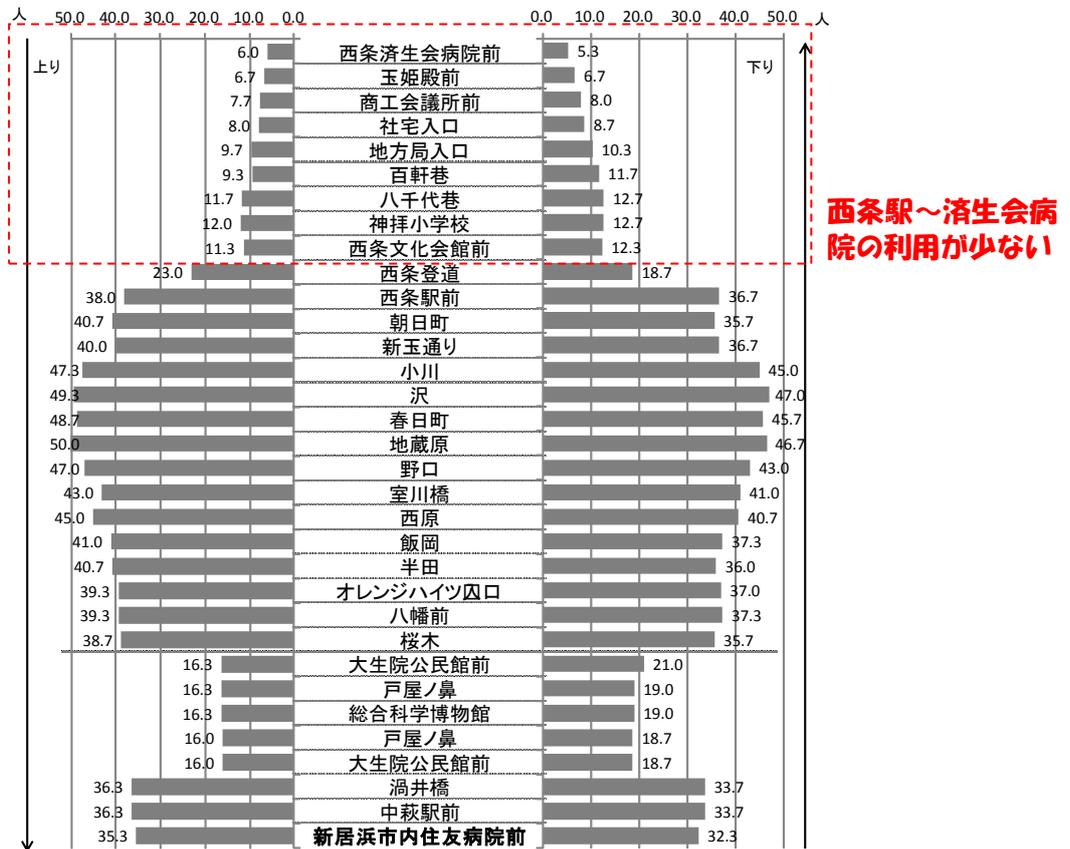
図表 利用者の属性 (年齢、目的)



図表 便別乗降者数（1日当たり平均）



図表 停留所別乗降者数（1日当たり平均）



(4)今治～新居浜

①路線の概要

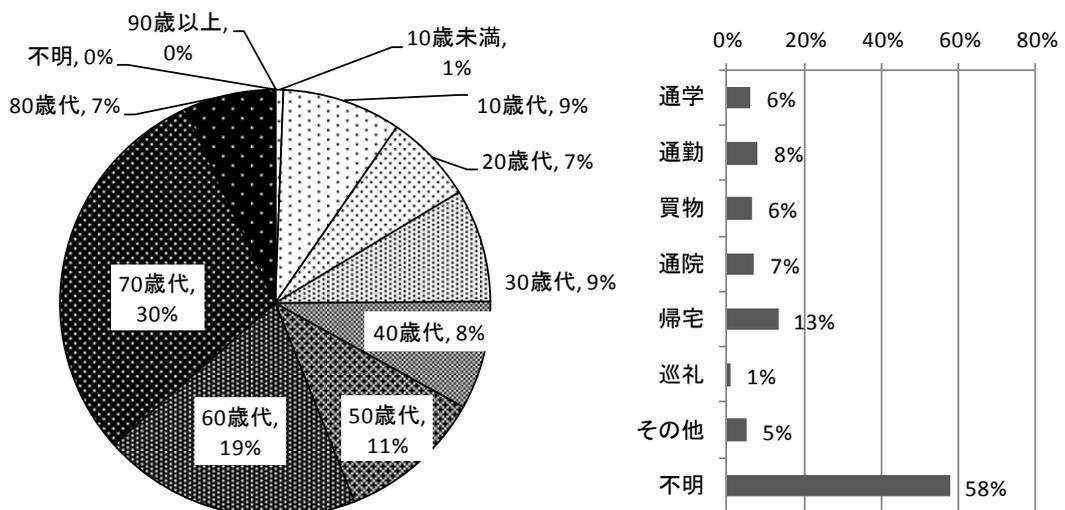
便数：上り 16 便、下り 14 便、キロ程 51.8km



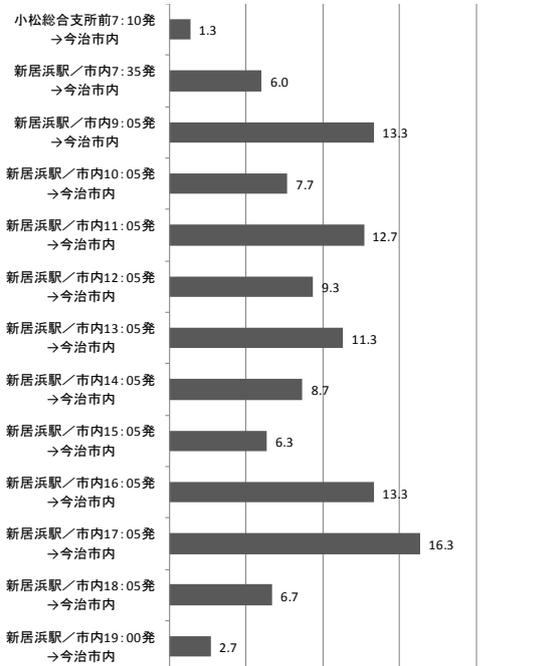
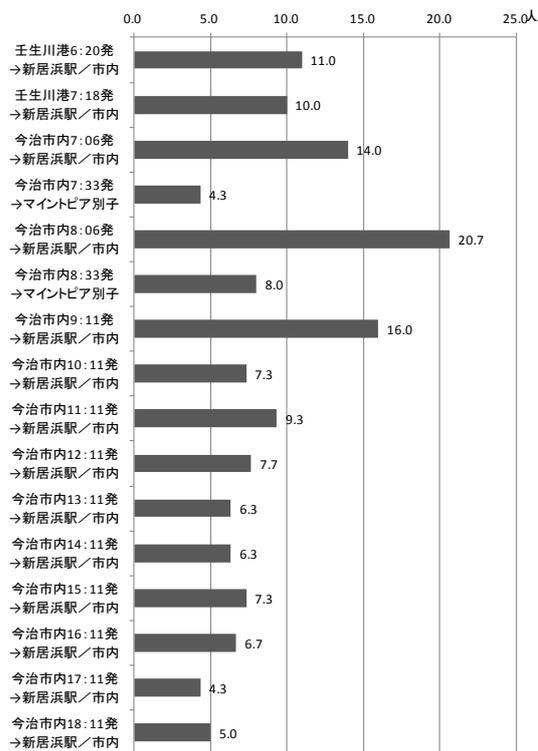
②調査結果の概要

調査日	平成 25 年 11 月 12 日 (火) ～14 日 (木)	
延べ利用者数	上り 433 人 (144.3 人/日)	下り 384 人 (128.0 日)
1便当たり利用者数	上り 9.0 人/便	下り 9.1 人/便

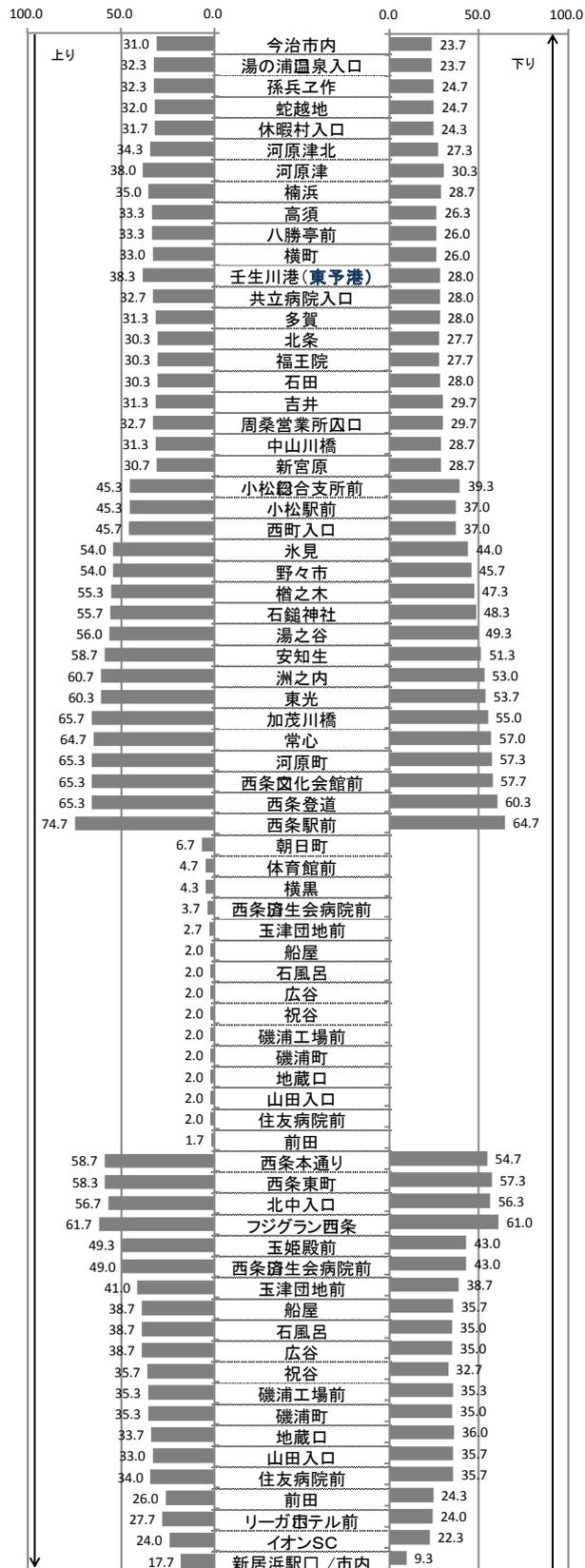
図表 利用者の属性 (年齢、目的)



図表 便別乗降者数（1日当たり平均）



図表 停留所別乗降者数（1日当たり平均）



※一部の上り便で、朝日町～前田を通る便がある。

(5)今治～新居浜（今治営業所～桜井～周桑営業所）

①路線の概要



便数：上り 1 便、キロ程 24.4km

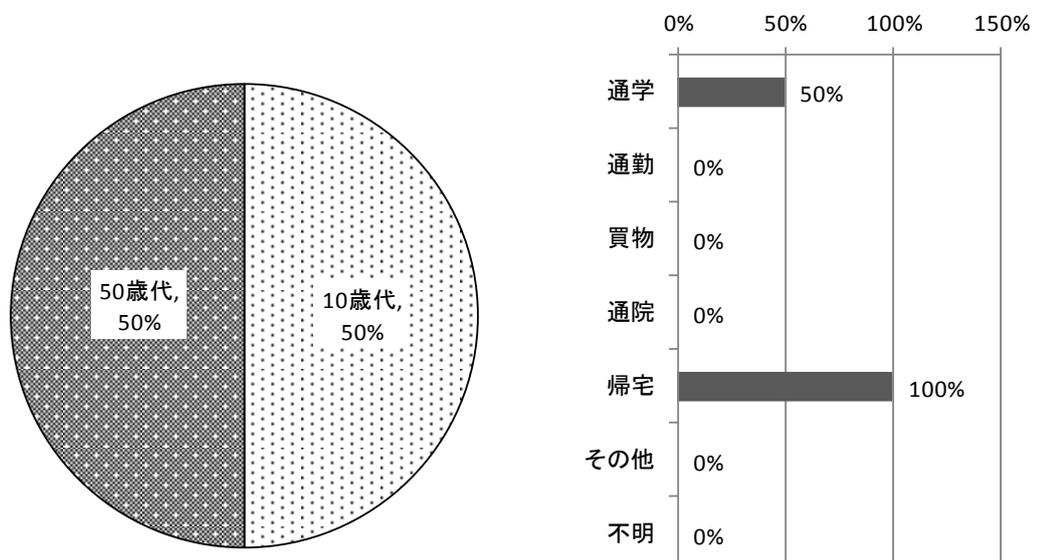
※（４）今治～新居浜のうち、今治～小松総合支所の路線である。

年間輸送人員:20,039 人
収支率:52.8%

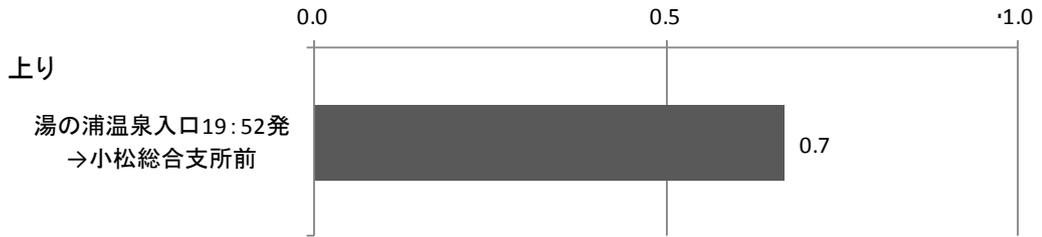
②調査結果の概要

調査日	平成 25 年 11 月 5 日（火）～7 日（木）	
延べ利用者数	上り 2 人（0.6 人/日）	
1便当たり利用者数	上り 0.6 人/便	

図表 利用者の属性（年齢、目的）



図表 便別乗降者数（1日当たり平均）

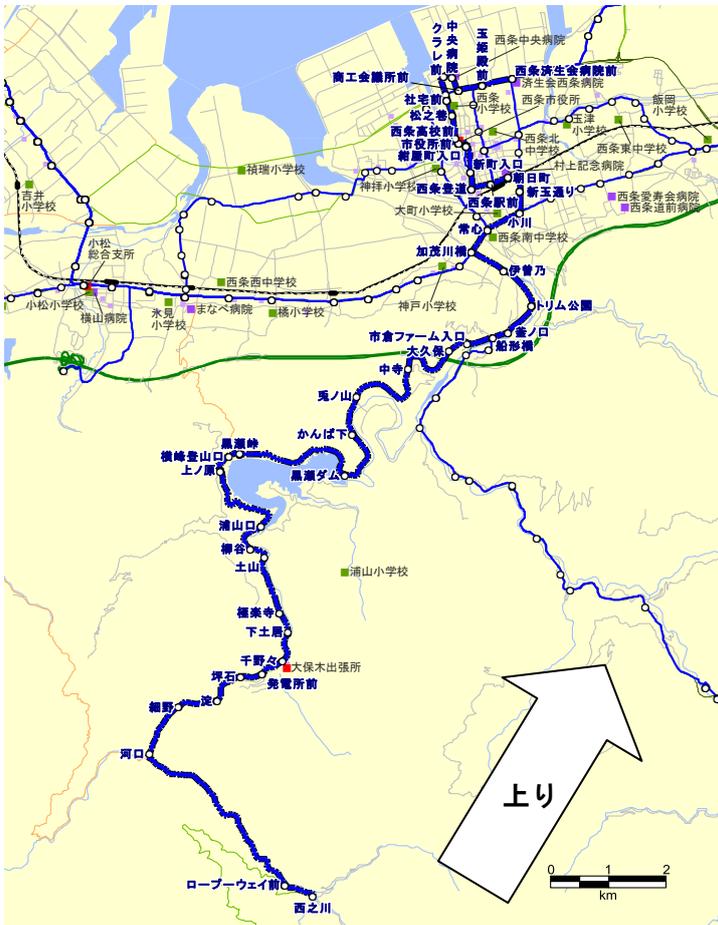


図表 停留所別乗降者数（1日当たり平均）



(6)西之川線

①路線の概要



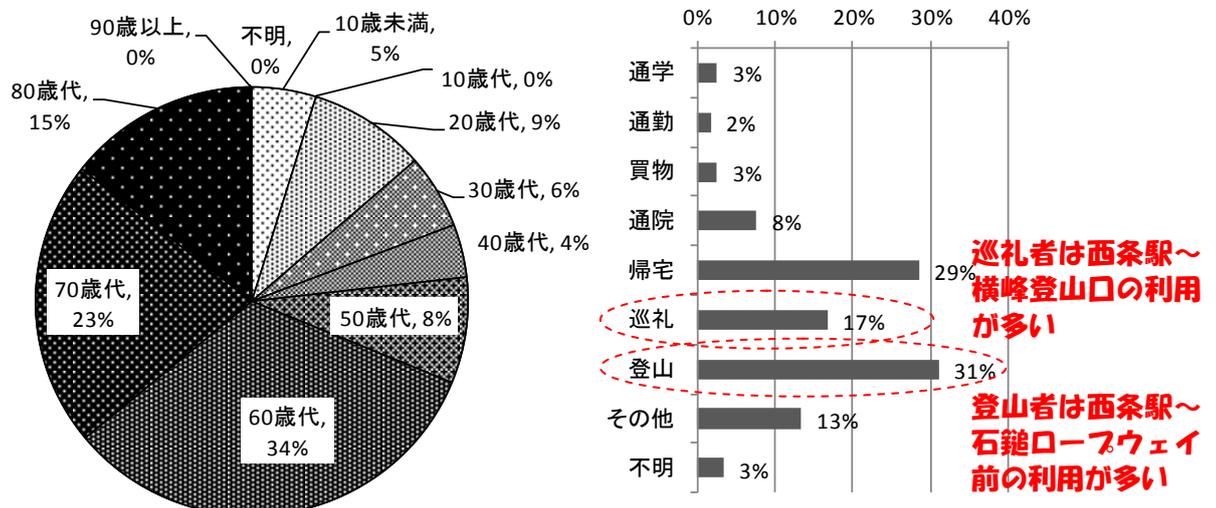
上り 5 便、下り 4 便
キロ程 30.7km

年間輸送人員: 10,577 人
収支率: 22.1%

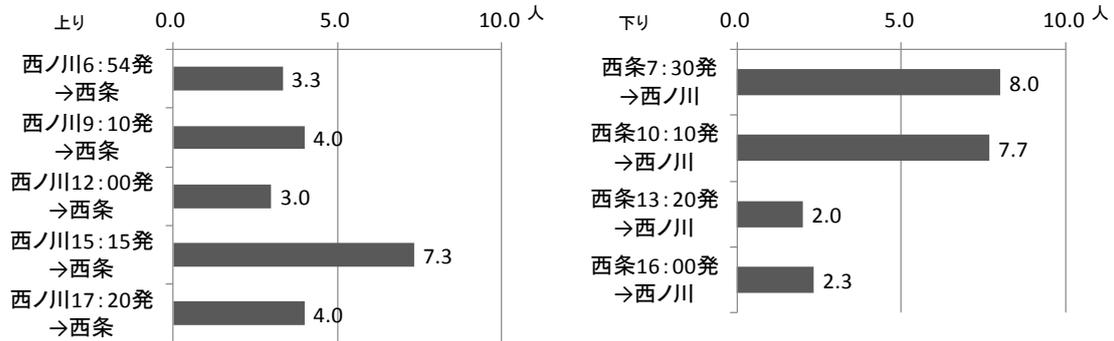
②調査結果の概要

調査日	平成 25 年 9 月 10 日 (火) ~ 14 日 (木)	
延べ利用者数	上り 65 人 (21.7 人/日)	下り 60 人 (20.0 日)
1 便当たり利用者数	上り 4.3 人/便	下り 5.0 人/便

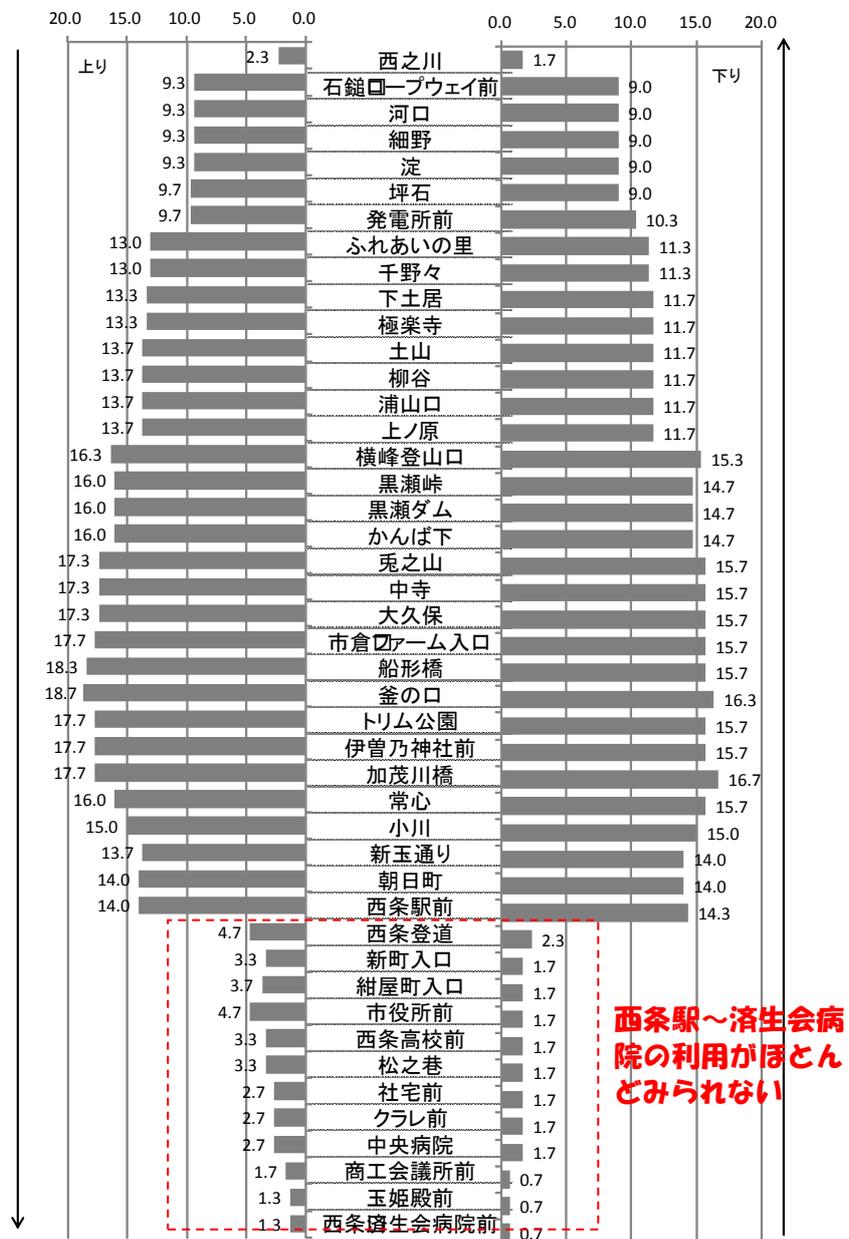
図表 利用者の属性 (年齢、目的)



図表 便別乗降者数（1日当たり平均）



図表 停留所別乗降者数（1日当たり平均）



(7)加茂線

①路線の概要

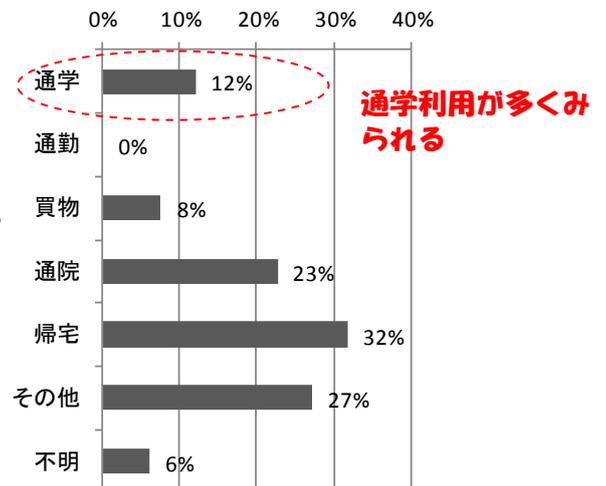
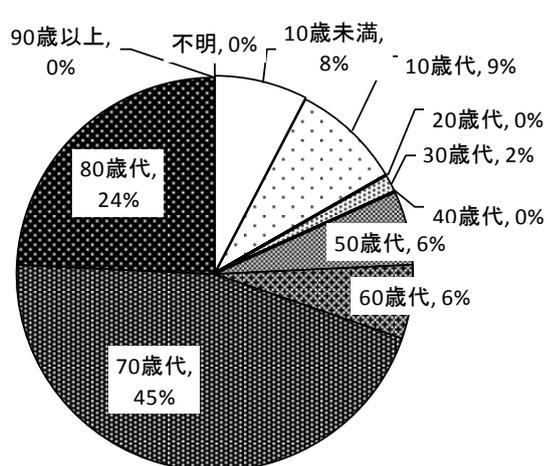
便数：上り 4 便、下り 4 便、キロ程 22.4km



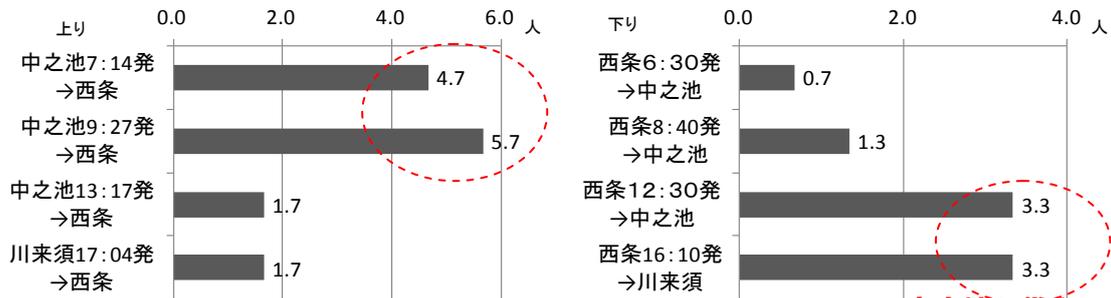
年間輸送人員：7,760 人
収支率：16.6%

②調査結果の概要

調査日	平成 25 年 9 月 17 日 (火) ~ 19 日 (木)	
延べ利用者数	上り 41 人 (13.6 人/日)	下り 25 人 (8.3 人/日)
1便当たり利用者数	上り 3.4 人/便	下り 2.1 人/便

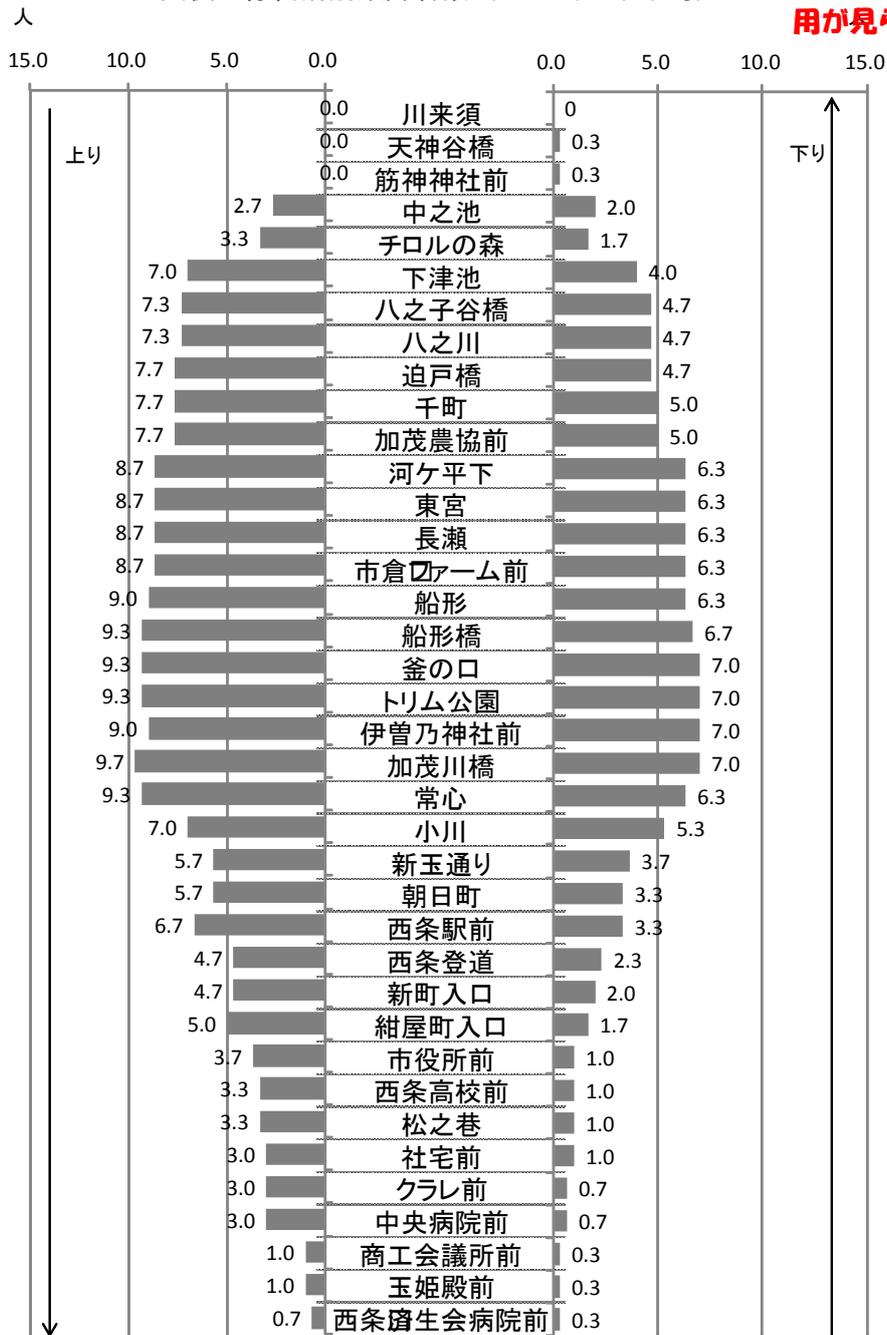


図表 便別乗降者数（1日当たり平均）



中之池～常心で、
小中学生の通学利用が見られる

図表 停留所別乗降者数（1日当たり平均）



(8) 禎瑞線

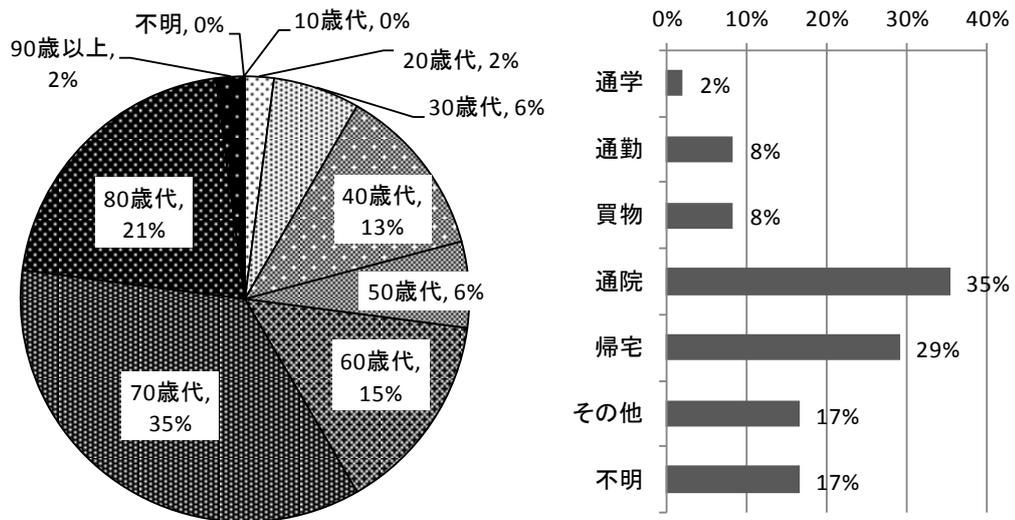
① 路線の概要

便数：上り 3 便、下り 3 便、キロ程 18.5km

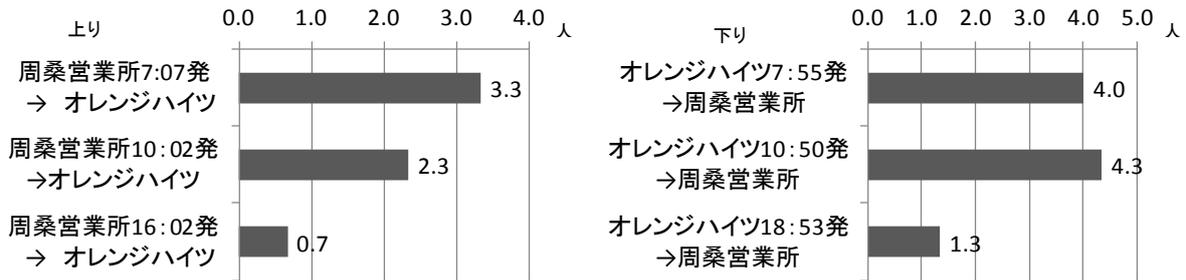


② 調査結果の概要

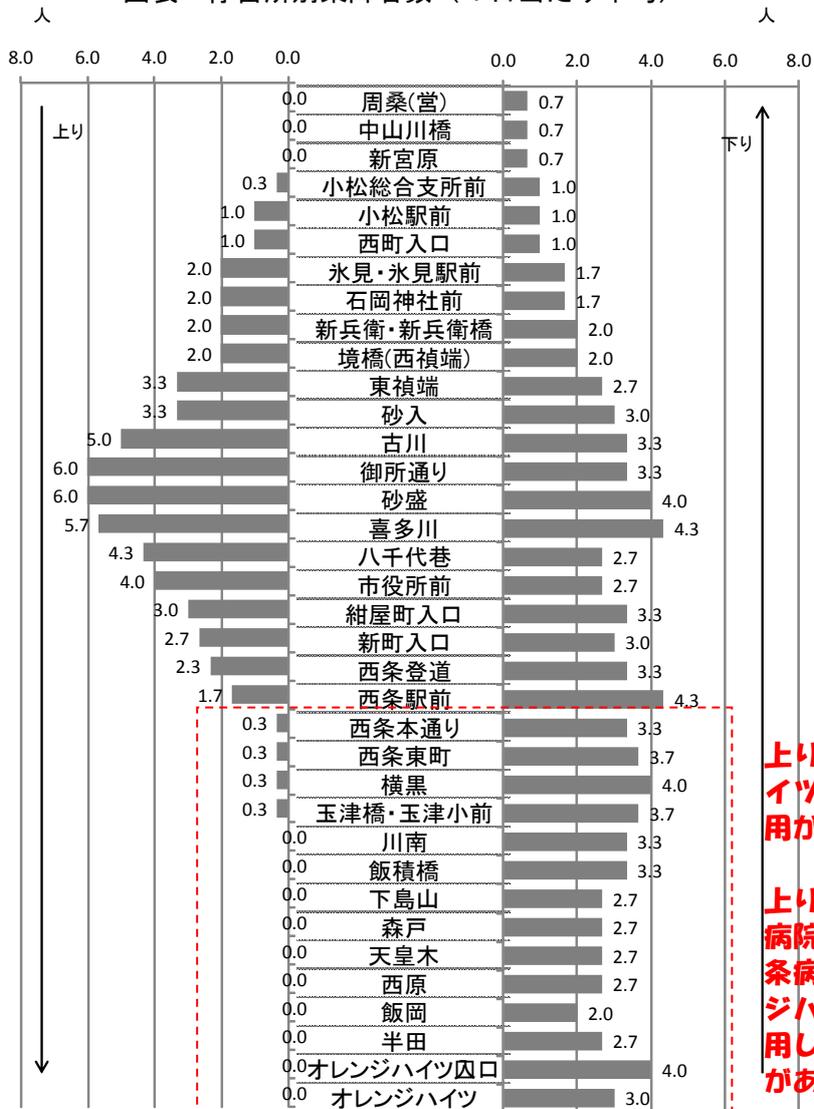
調査日	平成 25 年 9 月 3 日 (火) ~ 5 日 (木)	
延べ利用者数	上り 18 人 (6.0 人/日)	下り 29 人 (9.7 人/日)
1便当たり利用者数	上り 2.0 人/便	下り 3.2 人/便



図表 便別乗降者数（1日当たり平均）



図表 停留所別乗降者数（1日当たり平均）



上りのオレンジハイツ～西条駅の利用がみられない。

上りは、(3)住友病院前～済生会西条病院前のオレンジハイツ入口を利用している可能性がある。

4. まとめ

(1)せとうち周桑バスの路線

三芳線／関屋線

- ・平均して1便当たり3.0人以下で、三芳線の下りは1便当たり1.0人。
- ・通勤・通学利用はほとんど見られず、70歳以上の高齢者の通院・買い物利用が中心。
- ・「田滝」「徳田」の停留所は、上りと下りで乗降者数に差があり、利用者にとって往復しづらいダイヤ設定になっている可能性がある。

楠窪線／明河線／壬生川線

- ・平均して1便当たり3.0人以下で、楠窪線の上りは1便当たり1.0人。
- ・収支率は、楠窪線が34.8%で同社路線の中で最も高く、壬生川線は11.0%と市内で最も低い。
- ・通勤・通学利用はほとんど見られず、70歳以上の高齢者の通院・買い物利用が中心。
- ・壬生川線は、高校生の通学利用が若干見られる。
- ・周桑営業所～湯谷口は同一道路を走行。
- ・全体に、午前の便に利用が集中し、午後の便の利用はあまり見られない。
- ・保井野集会所～湯谷口は片道3人/日程度の利用が見られるが、楠窪～湯谷口は1人/日も見られない。ただし、ニーズの割に便数が少なすぎる可能性もある。
- ・「田滝」「徳田」「丹原上町」「上長野」等の停留所は、上りと下りで乗降者数に差が見られるが、時間によって路線を使い分けている可能性がある。

湯谷口線

- ・通勤利用が通院利用よりも多く見られ、50歳代以下の利用が全体の1/4。
- ・大頭～小松総合支所前の利用が全体の半分以上を占めるが、上りに比べて下りの利用が少なく、利用者にとって往復しづらいダイヤ設定になっている可能性がある。

(2)瀬戸内運輸の路線

今治～小松／今治～新居浜

- ・平均して、今治～小松は1便当たり1.5人以下であるが、今治～新居浜は1便当たり9人程度である。
- ・収支率は5割を超えている。
- ・通勤・通学・買物・通院に幅広く利用されている。
- ・今治市内からもかなりの利用者があるが、小松総合支所前～西条駅前～西条済生会病院前が、西条市内で最も利用される区間となっている。

住友病院前～済生会西条病院前(中萩)

- ・平均して1便当たり4人程度。
- ・収支率は5割を超えている。
- ・利用者の1/4が、西条駅から新居浜市中心部の高校に通う高校生となっている。
- ・西条駅～済生会病院の利用は比較的少ない。

周桑～マイントピア

- ・平均して1便当たり4～6人程度。
- ・収支率は5割を超えている。
- ・小松駅周辺の高校生が新居浜市中心部の高校に通う利用が見られる。

西之川線

- ・平均して1便当たり5人程度。
- ・「巡礼」「登山」目的の利用者が多く、巡礼者は西条駅～横峰登山口、登山者は西条駅～石鎚ロープウェイ前の利用が多い。
- ・西条駅以北の利用はほとんどみられない。

加茂線

- ・平均して1便当たり2～3人程度。
- ・利用者の2割は20歳未満で、特に中之橋～常心で小中学生の通学利用が見られる。

禎瑞線

- ・平均して1便当たり2～3人程度。
- ・収支率は14.0%で同社路線の中で最も低い。
- ・往復6便と、瀬戸内運輸の路線では最も少ない。
- ・西条駅～オレンジハイツは、下りは3名程度の利用が見られるが、上りの利用はみられない。上りは、「住友病院前～済生会西条病院前」を利用している可能性があるが、同路線の「オレンジハイツ入口」停留所からは距離がある。